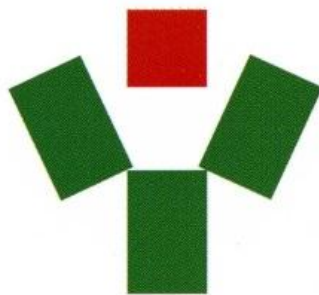


山形県立保健医療大学 2015 年業績集



Yamagata Prefectural
University of
Health Sciences

平成 28 年 10 月

山形県立保健医療大学評価委員会

2015 年業績集の発刊に寄せて

山形県立保健医療大学学長

前田邦彦

山形県立保健医療大学の 2015 年の業績集の発刊の運びとなりました。業績の提出・修正などに応じていただきました教員各位にあらためて御礼申し上げますとともに、業績集の作成・編集にご努力いただきました評価委員会の後藤順子委員長、神先秀人副委員長をはじめ、関係各位のご尽力に敬意を表します。

さて、前学長の青柳優先生のご熱意によって、平成 23 (2011)年より、毎年、業績集が発刊されることとなり、本学の活動が具体的に示されるようになりました。業績集の発刊については、形式的であるとか研究至上主義的であるということでもかならずしも積極的ではない見方もありますが、大学としての活動の一面を総括し公表する上では、大変重要なことではないかと考えております。

青柳先生は、2011 年の本学業績集の巻頭言で、業績集の発刊の目的について、「自己の事跡を確認し、これを公開し、他と比較することによって、自己研鑽を鼓舞し、さらなる発展を期し、これに資するため」と述べておられますが、まさに業績をまとめて記録することは、個々の教員が自己の活動を振り返る絶好の機会でもあります。多忙な毎日に追われながらも、自己の学問的課題へ向き合い、知的好奇心の追求を継続し、「筋道」の通ったライフ・ワークに取り組むことが、大学に勤める教員としての理想の姿かと考えておりますが、そのような「筋道」のナビゲーターとして、自己の業績の記録は大変重要であると思います。

大学の使命は、教育・研究・地域貢献といわれます。教育の実績は本学を巣立った学生一人一人ですが、研究および地域貢献の実績はまさにこの業績集ということになります。卒業アルバムと同様に、この業績集が毎年積み重ねられ、本学の歴史が形創られていくことを想いながら、本年度の業績集の巻頭のことばといたします。

平成 28 (2016) 年 10 月

【学長 青柳 優】

I. 研究業績

① 著書

なし

② 原著論文等・総説

- 1). 青柳 優, 那須 隆, 太田仲男, 阿部靖弘. 頭痛と鑑別すべき耳鼻咽喉・頭頸部外科領域の異常. ペインクリニック. 2015; 36 別冊春号: S61-S70.
- 2). 古川孝俊, 稲村博雄, 阿部靖弘, 後藤崇成, 青柳 優, 欠畑誠治. 当科における外傷性顔面神経麻痺の検討. Facial Nerve Research Japan. 2015; 35: 59-61.

II. 学会・研究会発表

A) 国際学会・研究会など

なし

B) 国内学会・研究会など

- 1). 古川孝俊, 稲村博雄, 阿部靖弘, 後藤崇成, 青柳 優, 欠畑誠治: 当科における外傷性顔面神経麻痺の検討. 第 38 回日本顔面神経学会, 東京都文京区, 2015.6
- 2). 古川孝俊, 稲村博雄, 阿部靖弘, 渡辺知緒, 伊藤 吏, 窪田俊憲, 松井祐興, 青柳 優, 欠畑誠治: 当科における Bell 麻痺症例の統計学的検討. 第 25 回日本耳科学会, 長崎県長崎市, 2015.10

III. 学会・講演会・シンポジウムなどの主催

なし

IV. 社会貢献・地域貢献

① 公開講座・講演会・研修会・講習会・高校へ出張講座などの講師

なし

② 公的機関等の委員

- ・ 山形県社会福祉審議会, 委員 (身体障がい者福祉専門部, 身体障がい者審査部会長)
- ・ 山形県身体障害者更生相談所, 嘱託医

- ・ 山形県立中央病院医療安全管理委員会，外部委員
- ・ 山形県立中央病院研修管理委員会，外部委員

看護学科
(2015年)

I. 研究業績

① 著書（共著）

- 1). 安保寛明, アドヒアランスとコンコーダンス, 萱間真美, パーフェクト臨床実習ガイド精神看護 (第2版), 東京: 照林社; 2015, 362-365.
- 2). 安保寛明, 就労移行支援・就労継続支援事業, 萱間真美, パーフェクト臨床実習ガイド精神看護 (第2版), 東京: 照林社; 2015, 154-156.
- 3). 安保寛明, 治療と精神科リハビリテーションの援助技術, 山本勝則, 藤井博英, 看護実践のための根拠がわかる精神看護技術, 東京: メヂカルフレンド社; 2015, 232-247.
- 4). 遠藤恵子, 第6章「地域における助産サービス管理の実際」, 成田伸 (責任編集), 助産師基礎教育テキスト 2015年版 第3巻 周産期における医療の質と安全, 東京: 日本看護協会出版会; 2015, 156-168.
- 5). 鈴木育子, 3章4節 訪問看護を利用している患者, 吉田澄恵, 鈴木純恵, 安酸史子, ナーシング・グラフィカ成人看護学② 健康危機状況/セルフケアの再獲得, 大阪: メディカ出版; 2015, 139-145.
- 6). 鈴木育子, 第5章3 在宅ケア・在宅看護の歴史と現状, 金川克子, 最新保健学講座4 地域看護活動論2 心身の健康問題と保健活動, 東京: メヂカルフレンド社; 2015, 244-252.
- 7). 鈴木育子, 第5章4 在宅ケア・在宅看護の制度とシステム, 金川克子, 最新保健学講座4 地域看護活動論2 心身の健康問題と保健活動, 東京: メヂカルフレンド社; 2015, 252-267.

② 原著論文等・総説

- 1). 安保寛明, 在宅精神保健活動としてのアウトリーチの実践と保健医療社会学の視座, 保健医療社会学論集, 2015; 26 (1) : 25-30.
- 2). 安保寛明, 精リハ学会いわて大会開催記-いわて大会の開催を通じてつながりをつくる物語, 精神障害とリハビリテーション, 2015; 19 (1) : 86-90.
- 3). 安保寛明, 多職種・当事者参加チームで地域精神保健の変革に取り組む, 日本精神保健看護学会誌, 2015; 24 (2) : 50-58.
- 4). 井上恵子, 後藤順子, 佐藤寿晃, 一般病棟におけるがん終末期看護に対する看護師の意識調査, 山形保健医療研究, 2015; 18 : 43-49.
- 5). 梶 理和子, 公園・庭・オレンジ: 王政復古喜劇における女性のセクシュアリティ表象, ガーデン研究会ジャーナル1, 2015, 41-51.
- 6). 川窪のり子, 後藤順子, 菅原京子, 回復期リハビリテーション病棟退院患者の家族介護者の在宅介護意識と関連要因, 日本看護学会論文集 在宅看護, 2015; 45 : 19-22.
- 7). 後藤順子, 今野浩之, 志田淳子, 菅原京子, 内田勝雄, 柴田ふじみ, 基礎代謝と握力との関連, 山形保健医療研究, 2015; 18 : 31-36.
- 8). 後藤順子, 高橋ちぐみ, 新しい健康日本 21 へ 山形県上山市の「クアオルト健康ウォーキング」がめざす健康なまちづくりから, 山形保健医療研究, 2015; 18 : 1-8.
- 9). Shida J, Tsuchiya Y, Inoue K, Maeda K, Yamaki M: Necessary content of information concerning the HPV vaccine as assessed by mothers of girls, School Health, 2015; 11 : 1-8.
- 10). 鈴木郁美, 國井徹, 狩野正昭, 刑部光正, 前田邦彦: 比較的高い細胞接着性をもつ diffuse large B-cell lymphoma の一例, 日本臨床細胞学会誌, 2015; 54 : 135-139.

- 11). Takasaki J, Maeda K, Joh K, Yamakage S, Fukase S, Takahashi T, Suzuki M, Matsunaga A, Saito T : Macrophage infiltration into the glomeruli in lipoprotein glomerulopathy. Case Rep Nephrol Dial. 2015 ; 5 : 204-212.
- 12). 南雲美代子. 椅子の深座り介助方法の違いによる介助者の筋活動の比較. 北日本看護学会誌. 2015 ; Vol.18. No.1 : 21-27.
- 13). 南雲美代子, 高橋直美, 半田直子, 沼澤さとみ, 寺島美紀子, 豊嶋三枝子. ストレッチャー・ベッド移動の演習における学生の体験からの学び. 山形県立保健医療大学紀要. 2015 ; 19 : 9-18.
- 14). 前田邦彦, 田村元 : 山形県の疾病の特性に関する病理学的検討-I. 乳癌におけるホルモン・リセプター-1の発現について-I. 山形保健医療研究. 2015 ; 18 : 9-16.
- 15). 前田邦彦, 松田幹夫 : 腸間膜リンパ節に生じた壊死性リンパ節炎の一例. 福島医学雑誌. 2015 ; 65 : 35-36.
- 16). 山田香. 「見えないスティグマ」としての慢性疾患—40代女性リウマチ患者の生活史から—. 社会学研究. 97号. 133-157.

II. 学会・研究会発表

A) 国際学会・研究会など

- 1). Takasaki S, Maeda K, Joh K : A case of lipoprotein glomerulopathy (LPG) with atypical histopathological features. 2nd International Renal Pathology Conference (第2回国際腎病理カンファレンス), つくば市, 2015.3.
- 2). Suzuki I, Suto R, Ohwaki M : End-of-life Care Support For Families Provided By Visiting Nurses. 12rd International Family Nursing Conference, Denmark, 2015.8.
- 3). Yanagisawa H, Yoshimoto T, Simizu Y, Sugawara K : Challenges concerning in records written by health nurses to improve the quality of their activities. The 6th International Conference on Community Health Nursing Reseach, ソウル, 2015.8.
- 4). Endo Kazuko, Hishino Y : Outpatient nursing care for the middle-aged woman of Type 2 Diabetes ‘Development of the nursing practice model focused on meal planning’, 7th AASD, 香港, 2015.11.
- 5). Hishino Y, Endo Kazuko, Nakagami T, Yoshida Y, Nojiri R, Uematsu Y, Ushikubo E, Mori M, Ota M, Mizunuma A, Numata Y, Hayashida K, Tomonaga O: Modifying a Japanese type 2 diabetes female who values her role as a mother by applying ‘Nursing practice model focusing on the attitudes at meals’, 7th AASD, 香港, 2015.11.

B) 国内学会・研究会など

- 1). 前田邦彦 : 【ミニ・レクチャー】山形県における乳癌の病理診断—HER2陽性乳癌の割合およびトリプル・ネガティブ乳癌について. 第五期第1回乳がんTV講座, 山形市, 2015.1
- 2). 柳澤尚代, 菅原京子, 清水洋子, 吉本照子 : 保健師活動の質保証に向けた公衆衛生看護学のテキストにおける保健師記録の記述に関する文献レビューおよび課題. 第3回日本公衆衛生看護学会学術集会, 兵庫県, 2015.1
- 3). 岡田実, 島本武嗣, 藤原正則, 山下巧一, 和田亮一, 光島徹, 前田隆 : 特定健診・特定保健指導制度の振り返り—メタボリックシンドローム関連データ7年間の変動—. 第43回日本総合健診医学会, 富山市, 2015.2

- 4). 梶 理和子：自由と欲望の不適切な関係 ー長い 18 世紀の喜劇における所有と消費ー。十七世紀英文学会 東北支部 2014 年度第 2 回例会，東北学院大学（仙台市），2015.2
- 5). 伊藤拓也，高谷新，田名部由香，佐藤大輔，横山弘明，青木実枝，今野浩之：看護師が心理教育を実施して感じる手応え 心理教育担当看護師へのインタビュー分析。第 41 回山形県公衆衛生学会，山形市，2015.3
- 6). 後藤順子，鈴木直美，高橋ちぐみ：クアオルト健康ウォーキング参加前後の血圧値の変化。第 41 回山形県公衆衛生学会，山形市，2015.3
- 7). 佐々木慶，鈴木優希，青山真，高橋ちぐみ，鈴木直美，後藤順子：上山型温泉クアオルト事業の取り組み。第 41 回山形県公衆衛生学会，山形市，2015.3
- 8). 高橋ちぐみ，鈴木優希，佐々木慶，青山真，鈴木直美，後藤順子：上山型温泉クアオルト事業の取り組み～毎日ウォーキングを実施して～。第 41 回山形県公衆衛生学会，山形市，2015.3
- 9). 高谷新，佐藤大輔，田名部由香，今野浩之，青木実枝：精神的問題を抱える児童への教諭の対応経験 ー小学校・中学校・高等学校教諭の比較ー。第 41 回山形県公衆衛生学会，山形市，2015.3
- 10). 梶 理和子：英国演劇と消費文化。十七世紀英文学会第 4 回全国大会，立正大学（東京都），2015.5
- 11). 安保寛明：【シンポジウム】多職種・当事者参加チームで地域精神保健の変革に取り組む，日本精神保健看護学会第 25 回学術集会，つくば市，2015.6
- 12). 鈴木香織，遠藤恵子：ペリネイタル・ロスに関わった看護者の経験。第 17 回日本母性看護学会学術集会，東京都，2015.6
- 13). 濱田由紀，安保寛明：【ワークショップ】ピアスタッフと協働してつくるメンタルヘルスサービス，日本精神保健看護学会第 25 回学術集会，つくば市，2015.6
- 14). 前田邦彦，城謙輔：【腎生検病理診断コンサルテーション・アンド・レビュー】血清学的に monoclonality を認めていないにもかかわらず腎病理にて IgM/κ 陽性を認めた MPGN typeIII の一例。第 58 回日本腎臓学会学術総会，名古屋市，2015.6
- 15). 正木治恵，河井伸子，遠藤和子，他：高齢者の豊かな最晩年を創出する終末期ケア質指標の開発。日本老年看護学会第 20 回学術集会，横浜市，2015.6
- 16). 岡田実，島本武嗣，藤原正則，山下巧一，森里江，和田亮一，光島徹，前田隆：我々の施設における特定健診・特定保健指導の動向ー制度開始 2008 年から 2013 年までの 6 年間ー。第 56 回日本人間ドック学会学術集会，横浜市，2015.7
- 17). 鈴木祐子，塩飽仁，佐藤幸子，富澤弥生，田崎あゆみ，井上由紀子，樋谷由美子：発達障害の子供をもつ母親が子育てに活用している情報や支援 1 ーどこからのどのような内容が役に立ったと捉えているかー。第 25 回日本小児看護学会学術集会，千葉市，2015.7
- 18). 鈴木祐子，塩飽仁，佐藤幸子，富澤弥生，田崎あゆみ，井上由紀子，樋谷由美子：発達障害の子供をもつ母親が子育てに活用している情報や支援 2 ーどこからのどのような内容が支えになったと捉えているかー。第 25 回日本小児看護学会学術集会，千葉市，2015.7
- 19). 菅原京子：新人保健師の難病支援に関する現任教育検討に向けた基礎的研究ー国家試験出題基準にみる「難病」の扱い。第 20 回日本難病看護学会学術集会，東京都，2015.7
- 20). 前田邦彦：【病理コメント担当】肝硬変患者に合併した糸球体腎炎の一例。第 14 回東北腎生検病理カンファレンス，仙台市，2015.7
- 21). 山田香：慢性疾患の語りー関節リウマチ患者夫婦の生活史ー。第 62 回東北社会学会，仙台市，2015.7

- 22). 後藤順子：高齢者の歩く能力の確保に関する研究 上山型クアオルトウォーキングに注目して。第 18 回北日本看護学会学術集会，仙台市，2015.8
- 23). 高橋里菜，菅原京子：労働者の妊婦に対するイメージと援助行動に関する研究。第 18 回北日本看護学会学術集会，仙台市，2015.8
- 24). 井瀨奈緒美，遠藤和子：食卓の営みに着目した看護モデルを用いた看護援助— 一人で子育てをしている糖尿病をもつ 2 型糖尿病の女性患者の事例—。第 20 回日本糖尿病教育・看護学会，高松市，2015.9
- 25). 鈴木祐子，塩飽仁，佐藤幸子，富澤弥生，田崎あゆみ，井上由紀子，樋谷由美子：発達障害をもつ子供の母親が捉えた子育てにとってネガティブな情報や支援の内容。第 22 回日本家族看護学会学術集会，小田原市，2015.9
- 26). 寺島美紀子，豊嶋三枝子，沼澤さとみ：放射線看護に関する研究の動向。第 4 回日本放射線看護学会学術集会，鹿児島県指宿市，2015.9
- 27). 菱野祐美加，遠藤和子：母親役割を大切にする 2 型糖尿病女性への食の援助～食卓の営みに着目した看護モデルを用いて～，第 20 回日本糖尿病教育・看護学会，高松市，2015.9
- 28). 前田邦彦，井上京子，神先秀人，計特民雄：より効果的な「チーム医療」教育に関する検討と実践 - 「チーム医療」教育におけるロール・プレイ形式での演習の効果的な展開とその有効性についての検討 -。平成 26 年度共同研究発表会，山形市，2015.9
- 29). 前田邦彦，松田幹夫，妻沼りこ，相澤桂子，大本英次郎，刑部光正，大田政廣：胃、小腸に腫瘍性病変を形成した特異なリンパ腫の一例。第 14 回福島・新潟・山形血液スライドカンファレンス，新潟市，2015.9
- 30). 安保寛明：【教育講演】地域と連動！デイケア運営の工夫あれこれ，デイケア・デイサービス研究会，福島県，2015.10
- 31). 安保寛明：【シンポジウム】地域移行支援の鍵概念にリカバリーを据えた教育の試み，日本精神保健看護学会 2015 年度教育シンポジウム，東京都，2015.10
- 32). 岡田実，前田隆：我々の施設における特定健診・特定保健指導の実施状況—メタボは減少したか—。第 74 回日本公衆衛生学会総会，長崎市，2015.10
- 33). 成澤健，前田邦彦：要介護入院患者を対象とした看護師による口腔ケアにおける簡易口腔アセスメントの有用性の検討。第 17 回日本看護医療学会学術集会，福井市，2015.10
- 34). 前田隆，岡田実：特定健診・特定保健指導で「情報提供」に区分される服薬者の実態。第 74 回日本公衆衛生学会総会，長崎市，2015.10
- 35). 井瀨奈緒美，江口英行，遠藤和子：食卓の営みに着目した看護モデルを実践し、父とのかかわりがみえてきた一事例。日本糖尿病学会第 53 回東北地方会，仙台市，2015.11
- 36). 岡田実，前田隆：人間ドック受診者の「喫煙率」「禁煙関心度」の実態—禁煙支援のための基礎資料—。第 9 回日本禁煙学会学術集会，熊本市，2015.11
- 37). 後藤順子，今野浩之：高血圧と糖尿病の治療の有無と健康行動。第 74 回日本公衆衛生学会総会，長崎市，2015.11
- 38). 菅原京子，今野浩之，志田淳子，鈴木育子，柴田ふじみ，後藤順子：地域看護管理を主要な目標とした実習の教育方法の検討—第 3 報—。第 74 回日本公衆衛生学会総会，長崎市，2015.11
- 39). 前田邦彦，松田幹夫，大竹浩也，妻沼りこ，相澤桂子，大本英次郎，刑部光正，大田政廣：胃、小腸に腫瘍性病変を形成し、特異な組織像を呈した悪性リンパ腫の一例。第 31 回悪性リンパ腫研究会，那山市，2015.11

- 40). 森真喜子, 尾崎章子, 森田牧子, 安保寛明: 精神障害者の受診開始の経緯と回復のプロセス, 日本看護科学学会学術集会, 広島県, 2015.11
- 41). 井上京子, 今野浩之, 高橋直美, 豊嶋三枝子, 佐藤志保, 樋谷由美子, 沼澤さとみ, 後藤順子, 遠藤和子, 遠藤恵子, 前田邦彦, 菅原京子: 「山形発・地元ナース養成プログラム」展開の基礎研究4－小規模病院等看護師に求められる能力－. 第35回日本看護科学学会, 広島市, 2015.12
- 42). 遠藤恵子, 菊地圭子, 井上京子, 豊田茉莉: スウェーデンにおける知的障害児に対する性教育. 第38回山形県母性衛生学会学術集会, 山形市, 2015.12
- 43). 遠藤未希, 片桐智子, 丸山香織, 前田隆: 高齢者の「生きがい」は何処にあるか?－人工関節置換術を受けた患者事例の分析－. 第35回日本看護科学学会学術集会, 広島市, 2015.12
- 44). 遠藤美紀, 平石皆子: 夫立ち会い出産を選択しなかった夫婦の思い. 第38回山形県母性衛生学会学術集会, 山形市, 2015.12
- 45). 片桐智子, 山本利江, 和住淑子, 錢 淑君, 河部房子, 山岸仁美, 新田なつ子, 寺島久美, 戸田肇, 嘉手苺英子, 宮里智子, 丸山香織, 前田隆: 看護基礎教育課程における統合実習の評価基準構築に向けて－統合実習の取り組みの実際から－. 第35回日本看護科学学会学術集会, 広島市, 2015.12
- 46). 加藤雅人, 豊嶋三枝子: 男性看護師長の職務上の困難と優位性. 第35回日本看護科学学会学術集会, 広島県広島市, 2015.12
- 47). Kikuchi K, Toyota M, Endo Keiko, Nakamura Y, Atogami F, Yoshizawa T : Characteristics of gaze behavior in mothers during breastfeeding. 第35回日本看護科学学会学術集会, 広島市, 2015.12
- 48). 今野浩之, 高橋直美, 豊嶋三枝子, 井上京子, 佐藤志保, 樋谷由美子, 沼澤さとみ, 後藤順子, 遠藤和子, 遠藤恵子, 前田邦彦, 菅原京子: 「山形発・地元ナース養成プログラム」展開の基礎研究1－小規模病院等利用者の特徴と看護の課題－. 第35回日本看護科学学会, 広島市, 2015.12
- 49). 高橋直美, 豊嶋三枝子, 井上京子, 今野浩之, 佐藤志保, 樋谷由美子, 沼澤さとみ, 後藤順子, 遠藤和子, 遠藤恵子, 前田邦彦, 菅原京子: 「山形発・地元ナース養成プログラム」展開の基礎研究2－小規模病院等の現任教育の実態と課題－. 第35回日本看護科学学会, 広島市, 2015.12
- 50). 竹田憲子, 菅原京子, 後藤順子: 成人期前期女性全身性エリテマトーデス患者の健康関連 QOL に関連する要因～同年代女性健康群と比較して～. 第35回日本看護科学学会学術集会, 広島市, 2015.12
- 51). 樋谷由美子, 山田香, 井上京子, 沼澤さとみ, 南雲美代子, 高橋直美, 今野浩之, 遠藤恵子: 看護場面における学生のコミュニケーションの特徴(第一報)－動作解析ソフトを使用した分析－. 第35回日本看護科学学会学術集会, 広島市, 2015.12
- 52). 豊嶋三枝子, 井上京子, 今野浩之, 高橋直美, 佐藤志保, 樋谷由美子, 沼澤さとみ, 後藤順子, 遠藤和子, 遠藤恵子, 前田邦彦, 菅原京子: 「山形発・地元ナース養成プログラム」展開の基礎研究3－小規模病院等の人事交流の実態とニーズ－. 第35回日本看護科学学会, 広島市, 2015.12
- 53). 豊田茉莉, 新野佳苗, 大熊菜々子, 奥山由枝, 渋谷美代子, 竹田由佳, 中嶋幸, 吉田宏井, 菊地圭子, 平石皆子: 山形県における妊婦健康診査や出産準備教育に関する実態調査. 第38回山形県母性衛生学会学術集会, 山形市, 2015.12
- 54). 沼澤さとみ, 寺島美紀子, 豊嶋三枝子: 日本における大卒看護師のキャリアに関する研究の動向. 第35回日本看護科学学会学術集会, 広島市, 2015.12
- 55). 原田美樹, 峯田雅寛, 門馬康介, 奥山広也, 池田直樹, 宮崎隆寛, 半田直子, 井上京子, 前田邦彦, 瀬尾伸夫: 大学と病院が連携した救急医療のシミュレーション研修会開催の取組み. 第6回東北シミュレーション医学教育研究会, 福島市, 2015.12

- 56). 山田香, 樋谷由美子, 井上京子, 沼澤さとみ, 南雲美代子, 高橋直美, 今野浩之, 遠藤恵子:看護場
面における学生のコミュニケーションの特徴(第二報)ーロールプレイング後の振り返りの分析から
一. 第35回日本看護科学学会学術集会, 広島市, 2015.12

III. 学会・講演会・シンポジウムなどの主催

- 1). 遠藤和子(主催):質的統合法(KJ法)指導者研修STEP1 in 山形, 山形県立保健医療大学(山形市),
2015.1
- 2). 青木実枝:山形県精神保健研究会開催, 山形市, 2015.3~11
- 3). 智田文徳, 安保寛明(実行事務局長):岩手県自殺対策事業講演会兼成果報告会, エスポワールいわ
て, 2015.3
- 4). 遠藤和子(主催):質的統合法(KJ法)初心者研修STEP2 in 山形, 山形県立保健医療大学(山形市),
2015.4
- 5). 高橋直美(企画・運営):やまがた在宅ケアかごねっと学習会, 2015.5~11
- 6). 井上京子:医療コミュニケーションワークショップ, 山形県立保健医療大学(山形市), 2015.6
- 7). 佐藤志保(事務局・企画運営):第20回山形県糖尿病療養指導士・看護分会, 山形ビッグウイング(山
形市), 2015.6
- 8). 山田香(事務局):響き合いネットワーク山形SP研究会主催 ワークショップ, 山形県立保健医療大
学(山形市), 2015.6
- 9). 遠藤和子:日本老年看護学会主催(会長 堀内ふき), 生涯学習支援研修基礎編 in 宮城, 仙台市情報・
産業プラザ(仙台市), 2015.7
- 10). 遠藤和子:山形看護実践研究会主催(代表者 小澤芳子), ELNEC-J 高齢者カリキュラム看護師教育
プログラム, 山形県立保健医療大学(山形市), 2015.7
- 11). 佐藤志保(事務局・企画運営):日本糖尿病教育・看護学会, ネットワーク委員会東北ブロック委員
会, 福島テルサ(福島市), 2015.7
- 12). 佐藤志保(役員・企画運営):第36回山形県糖尿病教育スタッフ会研修会, 山形市立病院済生館(山形
市), 2015.7
- 13). 佐藤志保(山形県担当・企画運営):平成27年度 糖尿病療養支援ネットワーク研修会 in 福島(福島
市), 2015.7
- 14). 山田香(事務局):山形看護実践研究会主催, ELNEC-J 高齢者カリキュラム看護師教育プログラム山
形, 山形県立保健医療大学(山形市), 2015.7
- 15). 青木実枝(企画・運営):災害看護(実務編)研修, 山形県看護協会(山形市), 2015.10
- 16). 遠藤和子(主催):質的統合法(KJ法)指導者研修STEP1 in 山形, 山形県立保健医療大学(山形市),
2015.10
- 17). 青木実枝(企画・運営):災害支援ナースフォローアップ研修, 山形県看護協会(山形市), 2015.11
- 18). 井上京子(運営):県内医療従事者講習会(メンタルヘルス), 山形県立保健医療大学(山形市),
2015.11
- 19). 井上京子(企画・運営):県内医療従事者講習会(シミュレーション教育方法), 山形県立保健医療
大学(山形市), 2015.11

- 20). 井上京子：特定非営利活動法人スペシャルオリンピックス日本・山形医療安全委員会研修会，山形県立保健医療大学（山形市），2015.11
- 21). 寺島美紀子（企画・実行委員），豊嶋三枝子（企画・実行委員）：国際リンパ浮腫フレームワーク・ジャパン（ILFJ）研究協議会第6回会学術集会，大阪府大阪市，2015.11～
- 22). 青木実枝：山形千歳ライオンズクラブ「児童虐待についてのシンポジウム」コーディネーター，山形市，2015.12
- 23). 遠藤恵子（学会長），菊地圭子（実行委員），豊田茉莉（実行委員），平石皆子（実行委員）：第38回山形県母性衛生学会学術集会，山形県立保健医療大学（山形市），2015.12
- 24). 佐藤志保（事務局・企画運営）：第21回山形県糖尿病療養指導士・看護分会，山形ビッグウイング（山形市），2015.12

IV. 社会貢献，地域貢献

① 公開講座，講演会，研修会，講習会，高校へ出張講義などの講師

- 1). 井上京子：模擬患者講習会講師，東京大学（東京都），2015.1
- 2). 遠藤恵子：いのちの学習，山形市立滝山小学校，2015.1
- 3). 遠藤恵子：いのちの学習，山形市立第九小学校，2015.1
- 4). 遠藤恵子：看護部研究指導（11回），山形県立中央病院（山形市），2015.1～12
- 5). 遠藤恵子：看護部研究指導（4回），山形県立総合療育訓練センター，2015.1～10
- 6). 後藤順子：平成26年度看護・介護研究発表会講評，新庄徳洲会病院（新庄市），2015.1
- 7). 井上京子：酒田・飽海地区保育士会講習会講師，酒田市，2015.2
- 8). 菊地圭子：いのちの教育，中山町立長崎小学校，2015.2
- 9). 後藤順子：健康講座（山形市身体障害者福祉協会），東紅苑（東根市），2015.2
- 10). 後藤順子：平成26年度第2回最上地域市町村等支援研修会，最上総合支庁（新庄市），2015.2
- 11). 後藤順子：平成26年度医療と介護の合同研修会，酒田市勤労福祉センター（酒田市），2015.2
- 12). 半田直子：平成26年度山形県薬剤師会「バイタルサイン研修会」講師，山形県立保健医療大学（山形市），2015.2
- 13). 後藤順子：平成26年度徳洲会東北ブロック看護・介護研究発表会，山形市保健センター（山形市）2015.3
- 14). 後藤順子：平成26年度村山地域新任保健師等研修会，村山保健所（山形市），2015.3
- 15). 遠藤恵子：看護研究における倫理・統計処理，山形県立中央病院（山形市），2015.4
- 16). 後藤順子：日本精神科看護協会山形県支部研修会，山形県看護協会訪問看護会館（山形市）2015.4
- 17). 青木実枝：【山形発・地元ナース養成プログラム】看護研究支援，2015.5～10
- 18). 菊地圭子：進路相談会，九里学園高等学校，2015.5
- 19). 半田直子：平成27年度看護協会臨床指導者研修「文献検索」講師，山形県看護協会（山形市），2015.5
- 20). 前田邦彦：CD30/Ki-1抗原の基礎知識。アドセトリス発売一周年記念講演会，山形市，2015.5

- 21). 安保寛明：ストレングスマデルに基づいた相談支援。岩手県相談支援専門員初任者研修，岩手産業文化センター（アピオ），2015.6
- 22). 遠藤恵子：性を健康に生きるための性教育。平成 27 年度山形県立保健医療大学公開講座，山形県立保健医療大学（山形市），2015.6
- 23). 片桐智子：説明会講師，山形県立寒河江高等学校，2015.6
- 24). 片桐智子：模擬授業講師，山形県立長井高等学校，2015.6
- 25). 菊地圭子：思春期セミナー，山形県立寒河江工業高等学校，2015.6
- 26). 菊地圭子：実習指導者講習会グループワーク講師，山形県看護協会（山形市），2015.6～7
- 27). 後藤順子：山形県国保連合会研修会，山形県国保会館（寒河江市），2015.6
- 28). 樋谷由美子：臨床指導者研修会アドバイザー，山形県立中央病院（山形市），2015.6
- 29). 寺島美紀子：認定看護管理者ファーストレベル教育課程講師，山形県看護協会（山形市），2015.6
- 30). 寺島美紀子：山形県看護実習指導者講習会講師，山形県看護協会（山形市），2015.6
- 31). 豊嶋三枝子：看護教育課程・平成 27 年度山形県看護実習指導者講習会講師，2015.6
- 32). 南雲美代子：キネステティクス概念を活用した看護実践講師，鶴岡市立荘内病院（鶴岡市），2015.6
- 33). 南雲美代子：美術科必修科目「芸術と社会力」タクティールケア。デモンストレーション及び演習指導，東北芸術工科大学（山形市），2015.6
- 34). 沼澤さとみ：平成 27 年度第 26 回山形県看護実習指導者講習会（看護教育課程）講師，山形県看護協会（山形市），2015.6～7
- 35). 平石皆子：学生の特徴と関わり方。指導者研修会，山形県立中央病院（山形市），2015.6
- 36). 青木実枝：介護労働安定センター「医療的ケア」講師（6 回），山形市，2015.7～12
- 37). 遠藤和子：実習指導の実際。臨床指導者講習会，山形県看護協会（山形市），2015.7
- 38). 片桐智子：説明会講師，山形県立天童高等学校，2015.7
- 39). 後藤順子：平成 27 年度山形県介護支援専門員以後支援専門員更新研修及び専門研修，ヒルズサンピア（山形市），2015.7
- 40). 佐藤志保：研究課題の絞込み・研究方法について，天童市民病院（天童市），2015.7
- 41). 佐藤志保：研究支援の在り方，山形県立河北病院（河北町），2015.7
- 42). 菅原京子：「地域の健康ニーズの把握」。平成 26 年度山形県新任保健師・栄養士研修会，山形県庁（山形市），2015.7
- 43). 高橋直美：東北文教大学短期大学部医療的ケア実技指導，2015.7～12
- 44). 高橋直美：山形県介護労働センター実務者研修講師，2015.7～12
- 45). 寺島美紀子：看護部研修会講師，天童市民病院（天童市），2015.7
- 46). 豊田茉莉：性の健康教育，新庄南高等学校金山校，2015.7
- 47). 南雲美代子：テーマ体験セミナー「高齢者を持ち上げない・抱えない移動」。日本老年看護学会，平成 27 年度生涯学習支援研修（基礎編）講師，仙台市情報・産業プラザ（仙台市），2015.7
- 48). 丸山香織：模擬授業講師，山形県立谷地高等学校，2015.7

- 49). 青木実枝：「トリアージ研修」（初級編）（上級編）講師・運営協力，山形県看護協会（山形市），2015.8
- 50). 青木実枝：日本精神科看護技術協会看護研究発表会審査員，講評・アドバイザー，山形市，2015.8
- 51). 青木実枝：【山形発・地元ナース養成プログラム】小規模病院ブラッシュアッププログラム「災害の看護」講師，2015.8
- 52). 後藤順子：平成 27 年度介護支援専門員実務研修受講試験準備講習会，秋田県社会福祉会館（秋田市），2015.8
- 53). 後藤順子：平成 27 年度第 1 回医療と介護の連携研修会，出羽庄内国際村（鶴岡市），2015.8
- 54). 菅原京子：「看護関連法規・看護の社会的責務と法的根拠」．認定看護管理者ファーストレベル教育，山形県看護協会（山形市），2015.8
- 55). 高橋直美：「災害看護-初級者編-」および「災害看護-上級者編-」講師，山形県看護協会（山形市），2015.8
- 56). 高橋直美：山形発・地元ナース看護師養成プログラム事業：ブラッシュアッププログラム②「根拠に基づく看護」，企画・運営・調整・講師（オリエンテーション、フィジカルアセスメント：循環器、災害看護），2015.8～9
- 57). 南雲美代子：【山形発・地元ナース養成プログラム】小規模病院ブラッシュアッププログラム「看護過程」「フィジカルアセスメントー脳神経系」講師，2015.8
- 58). 青木実枝：山形県・上山市合同総合防災訓練協力，上山市，2015.9
- 59). 安保寛明：職場のメンタルヘルス．看護学科医療従事者向けセミナー，山形県立保健医療大学（山形市），2015.9
- 60). 安保寛明：新人教育とメンタルヘルスマネジメント．宮城県看護協会新人教育責任者研修，宮城県看護協会看護研修センター，2015.9
- 61). 安保寛明：ストレングスモデルを活用した専門的相談支援．岩手県相談支援専門員専門研修，ふれあいランドいわて，2015.9
- 62). 安保寛明：退院促進と地域移行．日本精神科看護協会北海道支部会員向け研修，網走市エコーセンター，2015.9
- 63). 安保寛明：中堅看護師のためのメンタルヘルスマネジメント．秋田県中堅看護職員研修，秋田県立衛生看護学院，2015.9
- 64). 安保寛明：メンタルヘルスマネジメント．秋田県新人看護師研修，秋田県立衛生看護学院，2015.9
- 65). 安保寛明：メンタルヘルスマネジメント．宮城県看護協会新人看護師研修，宮城県看護協会看護研修センター，2015.9
- 66). 安保寛明：WRAP（元気回復行動プラン）について．山形県立精神医療センター職員研修，山形県立精神医療センター，2015.9
- 67). 井上京子：認定看護師研修会講師，山形県看護協会（山形市），2015.9
- 68). 後藤順子：データヘルス計画策定研修会（第 2 回），山形県国保会館（寒河江市），2015.9
- 69). 後藤順子：平成 27 年度ウォーキングガイド養成講座，上山市体育文化センター（上山市），2015.9
- 70). 佐藤志保：研究の進め方，最上町立最上病院（最上町），2015.9

- 71). 樋谷由美子：子どもに起こりやすい症状と家庭でできる対処法。平成 27 年度山形県立保健医療大学公開講座，総合保健福祉センターにこふる（鶴岡市），2015.9
- 72). 寺島美紀子：看護部研修会講師，山形県立中央病院（山形市），2015.9
- 73). 前田邦彦，井上京子，神先秀人，慶徳民夫：効果的な「チーム医療」教育の展開－山形県立保健医療大学における多職種連携教育の取り組み－。平成 27 年度大学評価ワークショップ（公立大学協会），山形県立保健医療大学（山形市），2015.9
- 74). 前田邦彦：多職種連携と認定看護師の役割。平成 27 年度認定看護師スキルアップ研修会，山形県看護協会（山形市），2015.9
- 75). 山田香：実習指導者研修会－ポートフォリオの実際－，酒田市立看護学校（酒田市），2015.9
- 76). 青木実枝：入試委員会高校訪問（9 校），酒田市・鶴岡市，2015.10
- 77). 安保寛明：新人教育計画作成とメンタルヘルスマネジメント。秋田県看護職員教育責任者研修，秋田県立衛生看護学院，2015.10
- 78). 安保寛明：精神科看護の正義について対話をしませんか？。医療法人二本松会上山病院職員研修，上山病院，2015.10
- 79). 安保寛明：地域移行。日本精神科看護協会秋田県支部会員向け研修，秋田中央老人地区福祉エリア，2015.10
- 80). 井上京子：FD 研修会講師，秋田大学（秋田県），2015.10
- 81). 遠藤恵子：研究のまとめ方・研究発表，山形県立中央病院（山形市），2015.10
- 82). 菊地圭子：思春期セミナー，山形県立山形工業高等学校，2015.10
- 83). 後藤順子：出前講座，山形県立楯岡高等学校（村山市），2015.10
- 84). 高橋直美：山形県理学療法士会「吸引技術研修会」講師，2015.10
- 85). 寺島美紀子：認定看護管理者セカンドレベル教育課程講師，宮城県看護協会（仙台市），2015.10
- 86). 沼澤さとみ：山形県理学療法士会吸引技術研修会講師，山形県立保健医療大学（山形市），2015.10
- 87). 半田直子：平成 27 年度山形県薬剤師会「バイタルサイン研修会」講師，山形県立保健医療大学（山形市），2015.10
- 88). 半田直子：平成 27 年度山形県理学療法士会「吸引技術研修会」インストラクター，山形県立保健医療大学（山形市），2015.10
- 89). 安保寛明：生き生きと働き続けるために。宮試験看護協会新卒新人研修，宮城県看護協会看護研修センター，2015.11
- 90). 安保寛明：元気回復行動プランを援助に活かす。岩手県保護観察所保護司向け特別研修，岩手保護観察所，2015.11
- 91). 安保寛明：コンコーダンス・スキル集中研修，日本精神科看護協会専門研修，日本精神科看護技術協会，2015.11
- 92). 安保寛明：コンコーダンス・スキル。日本精神科看護協会和歌山県支部会員向け研修，和歌山ビッグ愛，2015.11
- 93). 井上京子：医療安全対策研修会講師，篠田総合病院（山形市），2015.11
- 94). 井上京子：医療コミュニケーションセミナーin 東北講師，福島県，2015.11

- 95). 遠藤恵子：いのちの学習，山形市立南小学校，2015.11
- 96). 菊地圭子：大学等進学説明会，山形県立山形北高等学校，2015.11
- 97). 今野浩之：大学コンソーシアムやまがた大学等進学説明会および模擬授業，山形県立長井高等学校，2015.11
- 98). 後藤順子：平成 27 年度第 2 回医療と介護の連携研修会，出羽庄内国際村（鶴岡市），2015.11
- 99). 後藤順子：平成 27 年度管内地域保健人材育成研修会，置賜保健所（米沢市），2015.11
- 100). 寺島美紀子：看護部研修会講師，山形県立新庄病院（新庄市），2015.11
- 101). 豊嶋三枝子：実習指導計画の立案と指導法。看護教育課程・平成 27 年度山形県保健師助産師看護師実習指導者講習会（特定分野）講師，2015.11
- 102). 南雲美代子：キネステティクス研修会講師，山形県こころの医療センター（鶴岡市），2015.11
- 103). 南雲美代子：接触によるコミュニケーション。長井高等学校模擬授業，山形県立保健医療大学（山形市），2015.11
- 104). 青木実枝：入試個別相談，鶴岡中央高等学校，2015.12
- 105). 安保寛明：コンコーダンス。日本精神科看護協会岩手県支部会員向け研修，岩手県自治会館，2015.12
- 106). 遠藤恵子：いのちの学習，山形市立第十小学校，2015.12
- 107). 後藤順子：平成 27 年度庄内地区四老健症例研究発表会，余目商工ふれあい会館（庄内町），2015.12
- 108). 後藤順子：平成 27 年度第 1 回管内新任保健師及び指導担当者研修会，村山保健所（山形市），2015.12

② 公的機関等の委員

菅原京子

- ・ 日本看護系大学協議会，社員
- ・ 日本難病看護学会，監事・査読委員
- ・ 北日本看護学会，査読委員
- ・ 公立大学協会看護・保健医療部会，委員
- ・ 山形県看護教育協議会，委員

前田邦彦

- ・ 山形県生涯学習文化財団，生涯学習指導者登録
- ・ 日本リンパ網内系学会，評議員
- ・ 日本樹状細胞研究会，世話人
- ・ 日本腎病理協会，世話人
- ・ Journal of Clinical & Experimental Hematopathology，世話人
- ・ 東北腎病理カンファレンス，世話人
- ・ 福島新潟山形血液スライドカンファレンス，世話人
- ・ Hematology Seminar in Fukushima，世話人

- ・ 悪性リンパ腫研究会，世話人
- ・ 山形乳腺画像病理研究会，世話人

豊嶋三枝子

- ・ 国際リンパ浮腫フレームワーク・ジャパン研究協議会第6回学術集会，企画・実行委員，査読委員
- ・ 山形県看護師等確保推進会議，委員

前田 隆

- ・ 日本宇宙航空環境医学会，評議員
- ・ 日本公衆衛生学会，公衆衛生専門家試験委員

遠藤恵子

- ・ 日本母性衛生学会，評議員
- ・ 北日本看護学会，評議員・理事
- ・ 山形県社会福祉審議会，委員
- ・ 山形県母性衛生学会，会長

遠藤和子

- ・ 日本糖尿病教育・看護学会，査読委員
- ・ 日本老年看護学会，生涯学習支援委員
- ・ FD マザーマップコンテンツ開発

後藤順子

- ・ 山形県国保連合会 保健事業推進委員会専門部会，委員
- ・ 山形県長寿社会推進行議会，委員
- ・ 上山市クアオルト推進協議会，委員

南雲美代子

- ・ 北日本看護学会，査読委員

青木実枝

- ・ 日本災害看護学会ネットワーク活動調査調整部会，委員
- ・ 日本災害看護学会ネットワーク活動常総市水害初動調査員
- ・ 山形県看護協会，災害看護対策委員会，副委員長
- ・ 山形県社会福祉審議会，（臨時）委員
- ・ 山形県精神保健福祉審議会，委員

寺島美紀子

- ・ 北日本看護学会，査読委員
- ・ 大学コンソーシアムやまがた山形人材育成委員会，共同教育部会，委員
- ・ 山形県看護協会，認定看護管理者セカンド・サードレベル教育課程，運営委員

井上京子

- ・ 「子育てするなら山形県」推進協議会，委員
- ・ 特定非営利活動法人スペシャルオリンピックス日本，山形理事
- ・ 山形県看護協会学会委員会，副委員長
- ・ 山形県看護研究学会，運営委員
- ・ 山形県献血推進協議会，委員

梶 理和子

- ・ 十七世紀英文学会，東北支部事務局・および全国事務局
- ・ 日本英文学会東北支部，大会準備委員

沼澤さとみ

- ・ 准看護師試験委員会，委員
- ・ 北日本看護学会，査読委員
- ・ 山形県保健医療推進協議会，委員
- ・ 山形保健医療大学・中央病院連絡協議会，委員

平石皆子

- ・ 日本母性看護学会，査読委員
- ・ 山形県母性衛生学会，幹事

鈴木育子

- ・ 山形県国民健康保険団体連合会・介護サービス苦情処理委員会，委員
- ・ 山形県歯科医師会・山形県在宅歯科医療連携室事業，実行委員

安保寛明

- ・ 日本精神保健看護学会，理事・代議員
- ・ 日本精神保健看護学会，教育活動委員
- ・ 日本職業リハビリテーション学会，東北地区理事
- ・ 特定非営利活動法人 相双に新しい地域精神医療福祉システムをつくる会，理事
- ・ 盛岡市障害支援区分認定審査，委員

半田直子

- ・ 日本家族看護学会 第23回学術集会，実行委員

菊地圭子

- ・ 山形県看護協会特別委員会（性の健康を支援する委員会），委員
- ・ 山形県青少年健全育成審議会，委員
- ・ 山形県母性衛生学会，幹事

豊田茉莉

- ・ 山形県母性衛生学会，幹事

V. 外部資金取得

- 1). 大月恵理子（研究代表者），坂上明子，高島えり子，林ひろみ，平石皆子，森田亜希子（共同研究者）：平成24～27年度 科学研究費助成事業（基盤研究(C)）「母体・胎児集中ケアのための研修プログラムの開発に関する研究」。課題番号 24593381。
- 2). 箭川修（研究代表者），梶 理和子（研究分担者）：平成24～26年度 科学研究費助成事業（基盤研究(C)）「世界（再）創造の欲望 - 「長い18世紀」における出版文化と蒐集のポリティクス」。課題番号 24520304。
- 3). 山田香（研究代表者）：平成24～26年度 科学研究費助成事業（若手研究(B)）「「リウマチとともに人生を切り拓く」リウマチ患者と配偶者への支援方法に関する研究」。課題番号 2479445。
- 4). 遠藤和子（研究代表者）：平成25～27年度 科学研究費助成事業（基盤研究(C)）「食卓の営みに着目した看護モデルを用いた2型糖尿病女性の援助プログラムの開発」。課題番号 25463394。
- 5). 梶 理和子（研究代表者）：平成25年～27年度 科学研究費助成事業（基盤研究(C)）「長い18世紀の女性リバタイン表象と共感に基づく親密圏の形成に関する学際的研究」。課題番号 25370288。
- 6). 遠藤恵子（研究代表者），井上京子，南雲美代子，沼澤さとみ，高橋直美，山田香，植谷由美子，今野浩之（共同研究者）：平成26～28年度 科学研究費助成事業（基盤研究(C)）「看護学教育におけるコミュニケーション能力向上のためのルーブリック開発と実用化」。課題番号 26463237。
- 7). 片桐智子（研究代表者），山本利江，和住淑子，錢淑君，河部房子，山岸仁美，新田なつ子，寺島久美，戸田肇，嘉手苺英子，宮里智子，丸山香織，前田隆（共同研究者）：平成26～28年度 科学研究費助成事業（基盤研究(C)）「看護基礎教育課程における統合実習の評価基準構築に向けた実践事例集の作成」。課題番号 26463236。
- 8). 錢淑君（研究代表者），永田亜希子，山本利江，和住淑子，松本毅，河部房子，前田隆，片桐智子（共同研究者）：平成26～27年度 科学研究費助成事業（基盤研究(C)）「看護学生の「生活パターンと自覚症状の関係チャート」及び生活改善プロトコルの開発」。課題番号 25463398。
- 9). 安保寛明（研究代表者）：平成27年度 精神疾患を有する人の回復に寄与するプログラムにおける協働援助様式の明確化。研究活動スタート支援。
- 10). 遠藤恵子（研究代表者），豊田茉莉（共同研究者）：平成27年度 山形県小児保健会委託研究「母子健康手帳交付時の要支援妊婦・家族の把握とその後の支援の実態」。

- 11). 菊地圭子 (研究代表者) : 平成 27~29 年度 科学研究費助成事業 (挑戦的萌芽研究) 「一人称視点による直接授乳場面の手本教材開発と母乳育児学習教材としての有用性」. 課題番号 15K15856.
- 12). 菅原京子 (研究代表者), 豊嶋三枝子, 遠藤恵子, 遠藤和子, 南雲美代子, 井上京子 (共同研究者) : 平成 27~28 年度 科学研究費助成事業 (挑戦的萌芽研究) 「地元医療福祉の課題解決ができる地元ナースのコンピテンシーの構造化」. 課題番号 15K1580.
- 13). 鳥田美紀代 (研究代表者), 遠藤和子 (共同研究者) : 平成 27~29 年度 科学研究費助成事業 (基盤研究(C)) 「在宅療養強化型老健における要介護者主体の在宅移行のための看護実践モデルの開発」 課題番号 15K11797.
- 14). 高橋直美 : 公益財団法人フランスベッド・メディカルホームケア研究・助成財団

VI. その他, 特記すべき事項

- 1). 鈴木育子 (実行委員) : 第 23 回日本家族看護学会学術集会, 山形市, 2014.10~
- 2). 遠藤恵子 : ラジオモンスター「健康と看護」出演 (6 回), 山形市, 2015.1~10
- 3). 遠藤和子 : ラジオモンスター「女性の 2 型糖尿病の血糖コントロールのコツ」出演, 山形市, 2015.2
- 4). 菅原京子, 遠藤恵子, 井上京子, 豊嶋三枝子, 橋本美香, 樋谷由美子, 今野浩之, 高橋直美, 遠藤和子, 後藤順子, 前田邦彦, 佐藤志保, 青柳優 : 山形発・地元ナース養成プログラムについて, 山形県看護教育協議会会誌 35 号 (平成 26 年度) 49~52 頁, 2015.3
- 5). 豊田茉莉 : 山形県における 30 歳代女性の健康管理と出産に関する意識調査, 山形県母性衛生学会ニュースレター, 2015.3
- 6). 半田直子 : ラジオモンスター「噛むといいことあるよ」出演, 山形市, 2015.3
- 7). 菅原京子, 佐藤志保, 遠藤恵子, 井上京子, 豊嶋三枝子, 樋谷由美子, 後藤順子, 今野浩之, 高橋直美, 沼澤さとみ, 遠藤和子, 前田邦彦 : 文部科学省「課題解決型高度医療人材養成プログラム」採択事業・「山形発・地元ナース養成プログラム」平成 26 年度活動報告書, 2015.4
- 8). 菅原京子 : 事業説明「山形発・地元ナース養成プログラム」について, 平成 26 年度文部科学省課題解決型高度医療人材養成プログラムキックオフシンポジウム報告集 3~11 頁, 2015.4
- 9). 井上京子 : ラジオモンスター「健康と看護」出演 (2 回), 山形市, 2015.5~6
- 10). 半田直子 : ラジオモンスター「ちょっとお疲れのカラダとココロにいい食事」出演, 山形市, 2015.5
- 11). 高橋直美 : ラジオモンスター出演, 山形市, 2015.6
- 12). 青木実枝 : FD・SD 研修企画・運営 (3 回), 山形県立保健医療大学 (山形市), 2015.8~10
- 13). 片桐智子 : 日本看護歴史学会第 29 回学術集会 研究発表示説座長, 札幌市, 2015.8
- 14). 菊地圭子 : ラジオモンスター「教育と福祉」- 梅雨時の健康管理について - 出演, 山形市, 2015.8
- 15). 沼澤さとみ : ラジオモンスター「健康と看護」- 熱中症予防のための日常の健康管理 - 出演, 山形市, 2015.8
- 16). 遠藤和子 : ラジオモンスター「糖尿病療養指導士について」出演, 山形市, 2015.11
- 17). 遠藤恵子 : 平成 27 年度東北北海道地区母子保健事業研修会 パネルディスカッション「切れ目のない妊娠・出産・子育て支援」コーディネーター, 山形市, 2015.11
- 18). 菊地圭子 : いのちの学習推進懇談会出席, 山形市, 2015.12

- 19). 寺島美紀子：ラジオモンスター「特定行為にかかる看護師」出演，山形市，2015.12
- 20). 平石皆子：ラジオモンスター「コロラド大学研修で実感した米国と日本の看護の違い」出演，山形市，2015.12
- 21). 伊藤順一郎，安保寛明，加藤伸二，寺井良夫：東日本大震災の被災地における地域精神保健医療福祉システムの再構築に資する中長期支援に関する研究（厚生労働科学研究費補助金 健康安全確保総合研究分野 地域医療基盤開発推進研究 平成 26 年度 総括・分担研究報告書）。東京：国立精神・神経医療研究センター；2015。177-186。
- 22). 智田文徳，安保寛明，松尾実恵，藪田歩，駿河孝史，今川亮介，阿部優貴：支援が届きにくい精神障がい者への訪問による支援の工夫。岩手県自殺対策事業分担報告書；2015。1-48。

理学療法学科
(2015 年)

I. 研究業績

① 著書（共著）

- 1). 寺崎友紀子, 丹野克子. 第4編 解決課題別ケアプラン・事例検討編 第2章在宅におけるケアプラン 第1節 状態別ケアプラン リハビリテーション 脳梗塞後遺症で片麻痺のある高齢者の訪問リハビリテーション利用による外出挑戦へのプロセス. ケアマネジメント実務研究会編. ケアマネジメント実践事例集追録第78～80号. 東京：第一法規；2015. 3421-3423.

② 原著論文等・総説

- 1). Narita A, Sagae M, Suzuki K, Fujita T, Sotokawa T, Nakano H, Naganuma M, Sato T, Fujii H, Nito M, Hashizume W, Ogino T, Naito A. Strict action of the human wrist flexors: A study with an electrical neuromuscular stimulation method. J of Electromyogr and Kinesiol. 2015; 25(4): 689-696.
- 2). Suzuki A, Takahashi Y, Nito M, Suzuki K, Fujii H. Visual axis analysis during unassisted eating and robot-assisted eating. Asian J Occup Ther. 2015; 11: 43-52.
- 3). 池田拓洋, 真壁 寿. 当院における長期入院統合失調症患者の身体機能. 東北理学療法学. 2015 ; 27 : 14-17.
- 4). 伊橋光二:臨床に活かす理学療法研究－臨床研究における倫理と安全確保. 理学療法ジャーナル. 49 : 547-556.
- 5). 植松智美, 鈴木克彦. 前方空間の制限が洋式便座からの起立・着座動作に及ぼす影響. 山形理学療法学. 2015 ; 11 : 29-33.
- 6). 浦山 樹, 神先秀人, 高橋俊章. 女性高齢者の座位姿勢における骨盤後傾が脊柱のアライメントおよび可動性に及ぼす影響. 山形理学療法学. 2015 ; 11 : 19-22.
- 7). 沖井 明, 鈴木よしみ, 中野渡達哉, 菅 俊光. 下肢人工関節置換術後の転倒関連自己効力感は術後のQOLに関連する. The Japanese Journal of Rehabilitation Medicine. 2015 ; 52 : 55-62.
- 8). 神先秀人, 真壁 寿, 伊橋光二, 鈴木克彦, 高橋俊章, 丹野克子, 南澤忠儀, 赤塚清矢, 永瀬外希子, 中野渡達哉. 教育改善の効果判定方法. 東北理学療法教育. 2015 ; 13 : 12-18.
- 9). 黒田昌宏, 早坂奈緒子, 鈴木孝氏, 山口広樹, 渡辺浩太, 荒井正志, 吉田謙介, 雨宮亮二, 田中基隆, 今野珠美, 高橋俊章. 臨床教育に関わる意識調査. 山形理学療法学. 2015 ; 11 : 54-56.
- 10). 坂本和義, 水戸和幸, 金子賢一, 真壁 寿. 日本の高齢者の現状と改善. 日本福祉工学会誌. 2015 ; 17 : 2-7.
- 11). 佐藤寿晃, 鈴木克彦, 大平光子. Information and Communication Technology (ICT) を活用した臨地・臨床実習指導の可能性と課題. 山形保健医療研究. 2015 ; 18 : 43-49.
- 12). 高橋俊章. 理学療法を取り巻く現状と自己研鑽. 山形理学療法学. 2015 ; 11 : 1-6.
- 13). 高橋裕香, 真壁 寿. 杖歩行パターンがストライドインターバルの変動に及ぼす影響. 山形理学療法学. 2015 ; 11 : 23-28.
- 14). 武田美咲, 鈴木克彦. 着座動作における前方空間の制限が下肢・体幹に与える影響 ～筋電図学および運動学的検討～. 山形理学療法学. 2015 ; 11 : 34-38.
- 15). 千葉 登, 南澤忠儀. 脳卒中アスリートのランニング動作の運動学的特性. 山形県作業療法士会誌. 2015 ; 13(1) : 46-50.

- 16). 日塔善之, 真壁 寿, 鈴木克彦. 立位及びステップ位での下肢荷重量がヒラメ筋 H 反射に及ぼす影響. 東北理学療法学. 2015 ; 27 : 65-70.
- 17). 矢口成美, 伊橋光二. 呼吸機能測定における体幹屈伸運動有無の影響. 日本呼吸ケア・リハビリテーション学会誌. 25 : 410-414.

II. 学会・研究会発表

A) 国際学会・研究会など

- 1). Ihashi K, Nagase T, Takahashi T: Cough assist using EMG triggered neuromuscular electrical stimulation to abdominal muscles - A preliminary study with healthy people. 17th International Congress of the World Confederation for Physical Therapy, Suntec City, Singapore, May 2015.
- 2). Kanzaki H, Nagase T, Minamisawa T, Akatuka S, Takahashi T, Makabe H, Ihashi K: Biomechanical Analysis of Forefoot Rocker in Walking. 17th International Congress of the World Confederation for Physical Therapy, Suntec City, Singapore, May 2015.
- 3). Nakanowatari T, Suzukamo Y, Izumi S: Specific exercises and heel lift improve functional leg length discrepancy after total hip arthroplasty: a randomized controlled trial. 17th International Congress of the World Confederation for Physical Therapy, Suntec City, Singapore, May 2015.
- 4). Suga K, Kanzaki H, Fukushima S, Iwata Y, Inoue K, Urayama I: Effects of wearing insoles on risk factors of anterior cruciate ligament injury for patients who have undergone anterior cruciate ligament reconstruction: kinematic and kinetic analysis emphasizing the sagittal plane. 17th International Congress of the World Confederation for Physical Therapy, Suntec City, Singapore, May 2015.
- 5). Take H, Makabe H, Takahashi Y: Effect of leg length discrepancy on the dynamics of stride interval during self-paced walking. 17th International Congress of the World Confederation for Physical Therapy, Suntec City, Singapore, May 2015.
- 6). Kaneko K, Shisido M, Mito K, Makabe H, Sakamoto K: Estimating of the effect of ergometer pedaling exercise in elderly persons by use of EMG. The 25th congress of the international society of biomechanics, Glasgow, July 2015.
- 7). Yawata T, Makabe H, Saito S: The influence of body weight support on coordination of lower limb in stroke patients with slightly paralysis during treadmill walking. The 25th congress of the international society of biomechanics, Glasgow, July 2015.
- 8). Suga T, Okii A, Nakanowatari T, Fukase Y, Arai S, Suzukamo Y: The Psychological Influence of the East Japan Earthquake on Patients with Total Hip Arthroplasty. 2015 APA Annual Convention, Toronto, August 2015.
- 9). 丹野克子, 白澤政和: 訪問のリハビリテーションサービスを提供する理学療法士・作業療法士の, ケアマネジャーとの連携に対する評価と特性および効果認識との関係に関する分析. 国際混合研究法学会アジア地域会議, 大阪府茨木市, 2015.9
- 10). Shirasawa M, Hata R, Masuda K, Yoshie S, Kishida K, Tanno K, Shiraki H, Takasuna H, Yamada K, Yonezawa A, Takase Y: A STUDY OF THE FACTORS THAT INFLUENCE CHANGES IN THE ADMISSION TO FACILITIES OF FRAIL ELDERLY PATIENTS WHO USE LONG-TERM CARE INSURANCE SERVICES. IAGG Asia/Oceania 2015 Congress, Chiangmai, October 2015.
- 11). Shirasawa M, Hata R, Masuda K, Yoshie S, Kishida K, Tanno K, Shiraki H, Takasuna H, Yamada K, Yonezawa A, Takase Y: Factors Associated with the Confidence of Frail Elderly Patients to Live at Home.

The Joint Regional Conference APASWE & IFSW - Asia Pacific, Bangkok, October 2015.

B) 国内学会・研究会など

- 1). 高橋裕香, 笹原成人, 後藤和也, 鈴木美帆, 酒井友哉, 南澤忠儀, 政金生人: 透析患者の加齢による骨格筋量の変化. 第5回透析運動療法研究会, 大阪府大阪市, 2015.2
- 2). 笹原成人, 後藤和也, 鈴木美帆, 酒井友哉, 南澤忠儀, 政金生人: 透析患者のサルコペニアと身体機能について—ロコモティブシンドロームと転倒リスクの観点から—. 第5回日本腎臓リハビリテーション学会学術集会, 東京都千代田区, 2015.3
- 3). 清重佳郎: ロコモ度テストと重心動揺. 第88回日本整形外科学会学術集会, 兵庫県神戸市, 2015.5
- 4). 赤塚清矢:【シンポジウム】予防理学療法のそれぞれの展望. 第24回山形県理学療法学術大会, 山形県三川町, 2015.6
- 5). 赤塚清矢, 高橋俊章, 岩田好子, 小関和幸, 菊池みき, 三瀧英樹, 吉田京子, 榎本敏明, 梅津幸子, 栗原寛信, 金子雄紀, 笹原咲織, 渡辺 徹, 後藤富士子: 在宅医療におけるリハビリテーション促進プロジェクト. 第50回日本理学療法学術大会, 東京都千代田区, 2015.6
- 6). 五十嵐ふみ, 大島広実, 我妻真里, 高橋俊章: 大腿部に手をつけて行う円背姿勢の立ち上がり動作の分析. 第50回日本理学療法学術大会, 東京都千代田区, 2015.6
- 7). 井上千絵美, 早坂恵美子, 伊豆田愛, 鈴木彩水, 武田 彩, 鈴木克彦: ヒールレイズが不能となつてから4年経過し, 陳旧性アキレス腱断裂と診断された一症例. 第24回山形県理学療法学術大会, 山形県三川町, 2015.6
- 8). 岩田好子, 高橋俊章, 平山正義, 富岡秀則, 岩井章洋, 早坂健次, 赤塚清矢, 菊池みき: 地域包括ケアシステムの対策について. 第50回日本理学療法学術大会, 東京都千代田区, 2015.6
- 9). 浦山 樹, 神先秀人, 高橋俊章, 高木理彰: 女性高齢者の立ち上がり動作における骨盤後傾が膝関節に与える影響—矢状面における検討—. 第24回山形県理学療法学術大会, 山形県三川町, 2015.6
- 10). 大島広実, 五十嵐ふみ, 我妻真里, 高橋俊章: ストレッチボールを用いた正中感覚入力による腹横筋収縮力が姿勢アライメントに及ぼす影響. 第50回日本理学療法学術大会, 東京都千代田区, 2015.6
- 11). 佐藤綾花, 神先秀人: ヒール高の違いが立位姿勢および歩行時の骨盤角度に及ぼす影響. 第50回日本理学療法学術大会, 東京都千代田区, 2015.6
- 12). 佐藤孝史, 神先秀人, 佐藤寿晃: 小型3軸加速度センサを用いた側方またぎ動作時の支持脚動揺量の変化. 第49回日本作業療法学会, 兵庫県神戸市, 2015.6
- 13). 菅 俊光, 沖井 明, 中野渡達哉, 深瀬裕子, 鈴鴨よしみ: 療法士への転倒関連自己効力感拡大に関する教育が療法士に与える満足感について. 第52回日本リハビリテーション医学会学術集会, 新潟県新潟市, 2015.6
- 14). 武田亜澄, 早坂恵美子, 高橋秀樹, 伊豆田愛, 鈴木克彦: 右距骨下関節脱臼骨折, 距骨開放骨折を呈した一症例. 第24回山形県理学療法学術大会, 山形県三川町, 2015.6
- 15). 我妻真里, 五十嵐ふみ, 大島広実, 高橋俊章: 立ち上がり動作における半側視野制限の影響. 第50回日本理学療法学術大会, 東京都千代田区, 2015.6
- 16). 丹野克子: 訪問リハビリテーションサービスを提供する理学療法士・作業療法士の連携の様態—ケアマネジャーとの関係を中心に—. 第8回日本保健医療福祉連携教育学会, 東京都荒川区, 2015.8
- 17). 伊橋光二:【シンポジウム】物理療法学用語の現状と問題点 電気刺激療法における用語の混乱と課題.

第 23 回日本物理療法学会学術大会，兵庫県神戸市，2015.10

- 18). 伊橋光二：【シンポジウム】目指すべき理学療法士を踏まえた大学教育のあり方～大学教育の立場から～．第 9 回全国大学理学療法学会大会，神奈川県横須賀市，2015.10
- 19). 伊橋光二：【シンポジウム】理学療法研究のいろは part 2 ～研究・教育機関の立場から～．第 33 回東北理学療法学会学術大会，宮城県仙台市，2015.11
- 20). 菊地雅行，中野渡達哉，渡邊好孝：回復期リハビリテーション病棟における在院日数の長期化に関連する要因の検討．第 33 回東北理学療法学会学術大会，宮城県仙台市，2015.11
- 21). 丹野克子，白澤政和：訪問によるリハビリテーションサービスの内容に対する介護支援専門員の認識．第 33 回東北理学療法学会学術大会，宮城県仙台市，2015.11

III. 学会・講演会・シンポジウムなどの主催

- 1). 丹野克子：山形県認知症ケア専門士会研修会，山形県山形市，平成 26 年度第 3 回 2015.2，平成 27 年度第 1 回 2015.6
- 2). 丹野克子：山形県介護支援専門員協会山形地区支部研修会，山形県山形市，平成 27 年度第 1 回 2015.9

IV. 社会貢献・地域貢献

① 公開講座・講演会・研修会・講習会・高校への出張講義などの講師

- 1). 丹野克子：健康長生き応援塾（第 1～4 回）．山形県老人クラブ連合会 老人クラブ活性化推進事業，山形県山形市，2015.1～2
- 2). 赤塚清矢：検査測定・評価，リハビリテーション論．山形県立山辺高等学校福祉科（出張講義），山形県山辺町，2015.2
- 3). 丹野克子：認知症～予防と対処と支え合い～．社会福祉法人輝きの会 山形北部地域公開講座，山形県山形市，2015.2
- 4). 中野渡達哉：理学療法各論．山形県立山辺高等学校福祉科（出張講義），山形県山辺町，2015.2
- 5). 永瀬外希子：リハビリテーション概論．山形県立山辺高等学校福祉科（出張講義），山形県山辺町，2015.2
- 6). 丹野克子：顔の見える連携ってどういうこと～医療介護福祉の連携を評価する～．山形医師会山形在宅ケア研究会 山形在宅ケア勉強会，山形県山形市，2015.4
- 7). 高橋俊章：山形県理学療法士会生涯学習部研修会講師，山形県上市市，2015.5
- 8). 真壁 寿：神経筋系理学療法学．首都大学東京非常勤講師，東京都荒川区，2015.5
- 9). 赤塚清矢：生活を支える理学療法．福島県立福島西高等学校一日大学，福島県立福島西高等学校，福島県福島市，2015.6
- 10). 丹野克子：ケアマネジメントとそれを担う介護支援専門員の倫理．一般社団法人山形県介護支援専門員協会主催山形県介護支援専門員更新研修・専門研修 I，山形県山形市，2015.6
- 11). 蓬田伸一：薬が効く人・効きにくい人・効きすぎる人．平成 27 年度山形県立保健医療大学公開講座，山形県立保健医療大学，山形県山形市，2015.6

- 12). 丹野克子：ケアマネジメントとそれを担う介護支援専門員の倫理。山形県介護支援専門員実務従事者基礎研修，山形県山形市，2015.7
- 13). 伊橋光二：呼吸理学療法の実際。日本理学療法士協会 理学療法士講習会（応用編），長野県松本市，2015.8
- 14). 鈴木克彦：筋出力反応系について。BiNI Perspective Conference 2015『創造的進化のための洞察を求めて』，篠ノ井市民会館，長野県篠ノ井市，2015.8
- 15). 赤塚清矢：統計方法論。山形県理学療法士会主催平成 27 年度第 2 回生涯学習部研修会，山形県山形市，2015.9
- 16). 神先秀人：山形県ロコモ予防インストラクター養成講習会講師，山形県酒田市，2015.9
- 17). 神先秀人：山形県ロコモ予防インストラクター養成講習会講師，山形県天童市，2015.9
- 18). 高橋俊章：大学進学説明会（模擬講義），山形県立新庄南高等学校，山形県新庄市，2015.9
- 19). 丹野克子：アセスメントの力をつける。一般社団法人山形県介護支援専門員協会山形地区支部平成 27 年度第 1 回研修会，山形県山形市，2015.9
- 20). 中野渡達哉：股関節と脚長差のリハビリテーション。平成 27 年度山形県立保健医療大学公開講座，鶴岡市総合保健福祉センターにこふる，山形県鶴岡市，2015.9
- 21). 永瀬外希子：腰への負担を考える。山形県立鶴岡南高等学校（出張講義），山形県鶴岡市，2015.9
- 22). 清重佳郎，鈴木克彦，中野渡達哉：超音波装置を用いた評価の基礎と応用。平成 27 年度山形県立保健医療大学県内医療従事者講習会，山形県立保健医療大学，山形県山形市，2015.10
- 23). 鈴木克彦：腰痛・肩こり予防講座。公立学校共済組合山形支部主催「こころと体のリフレッシュ講座」講師，山形県博物館，山形県山形市，2015.10
- 24). 中野渡達哉：「伝える」をマネジメントする。清柳会研修会講師，山形県立保健医療大学，山形県山形市，2015.10
- 25). 中野渡達哉：運動器疾患の理学療法。山形県理学療法士会研修会講師，山形県立保健医療大学，山形県山形市，2015.11
- 26). 真壁 寿：出張講義，山形県立山形北高等学校，山形県山形市，2015.11
- 27). 神先秀人：出張講義，山形県立山形中央高等学校，山形県山形市，2015.12
- 28). 神先秀人，真壁 寿，南澤忠儀：臨床動作筋電図と動作解析の基礎。山形県立保健医療大学県内医療従事者講習，山形県立保健医療大学，山形県山形市，2015.12
- 29). 鈴木克彦：肩こり・腰痛予防教室。公立学校共済組合山形支部主催「こころと体のリフレッシュ講座」講師，上市市立西郷第一小学校，山形県上市市，2015.12
- 30). 南澤忠儀：高齢者の転倒防止について。公益社団法人シルバー人材センター研修会，山形県山形市，2015.12

② 公的機関等の委員

真壁 寿

- ・ 全国理学療法学会大会発表演題，査読委員
- ・ 福祉工学会，査読委員

- ・ 日本理学療法士協会東北ブロック協議会，東北理学療法学論文査読委員
- ・ 山形県理学療法士会，山形理学療法学論文査読委員
- ・ 山形県スポーツ医・科学推進会議委員

伊橋光二

- ・ 日本理学療法士協会，第 52 回日本理学療法学術大会大会長
- ・ 日本理学療法士協会学会検討特別委員会，委員長
- ・ 全国大学理学療法教育研究会，理事
- ・ 日本理学療法士協会東北ブロック協議会，東北理学療法学論文査読委員
- ・ 大学コンソーシアム山形 山形人材育成委員会，委員

神先秀人

- ・ 理学療法学（日本理学療法士協会発行），副編集長
- ・ 第 50 回日本理学療法士学術集会，査読委員
- ・ 山形県理学療法士会，倫理委員会委員長
- ・ 山形県理学療法士会，山形理学療法学論文査読委員

清重佳郎

- ・ reviewer, Geriatrics and Gerontology International
- ・ reviewer, Archives of Gerontology and Geriatrics
- ・ 日本手外科学会社会保険等委員会，委員

鈴木克彦

- ・ 日本理学療法士協会，第 52 回日本理学療法学術大会準備委員長
- ・ 日本理学療法士協会，日本理学療法学術大会発表演題査読委員
- ・ 日本理学療法士協会東北ブロック協議会，東北理学療法学論文査読委員
- ・ 山形県理学療法士会，山形理学療法学論文査読委員

高橋俊章

- ・ 日本理学療法士協会，代議員
- ・ 日本理学療法士協会，教育対策本部委員
- ・ 第 50 回日本理学療法学術大会，査読委員
- ・ 日本理学療法士協会東北ブロック協議会，理事
- ・ 日本理学療法士協会東北ブロック協議会，東北理学療法学論文査読委員
- ・ 山形県理学療法士会，会長
- ・ 山形県理学療法士会，山形理学療法学論文査読委員

- ・ 山形県対脳卒中治療研究会，顧問
- ・ 山形県福祉人材センター運営委員
- ・ 山形県健康長寿推進協議会委員

丹野克子

- ・ 日本認知症ケア学会，代議員・東北地域部会委員・査読委員
- ・ 平成 27 年度厚生労働省老人保健事業推進費等補助金事業「ケアマネジメントの効果的運用に関する調査研究検討分科会」委員
- ・ 日本理学療法士協会東北ブロック協議会，東北理学療法学論文査読委員
- ・ 山形県村山保健所，在宅療養者の食を支援する多職種連携事業における「栄養アセスメント指標の作成」検討委員会委員
- ・ 山形県村山保健所，在宅療養者の食を支援する多職種連携事業における「食情報提供書と食支援連携システム構築」検討委員会委員
- ・ 山形県認知症ケア専門士会，会長
- ・ 山形県介護支援専門員協会，理事・山形地区支部長
- ・ 山形県理学療法士会教育局教育部部員，山形理学療法学論文査読委員
- ・ 山形市地域包括支援センター運営協議会委員
- ・ 山形市高齢者虐待防止協議会委員
- ・ 社会福祉法人輝きの会，苦情解決第三者委員会，委員
- ・ 社会福祉法人輝きの会，評議員

赤塚清矢

- ・ 日本理学療法士協会東北ブロック協議会，東北理学療法学論文査読委員
- ・ 山形県理学療法士会，副会長兼事務局長
- ・ 山形県理学療法士会，山形理学療法学論文査読委員
- ・ 山辺町介護認定審査委員

永瀬外希子

- ・ 日本理学療法士協会，第 52 回日本理学療法学術大会準備委員会委員
- ・ 山形県理学療法士会，事務局部長
- ・ 山形県理学療法士会，山形理学療法学論文査読委員

中野渡達哉

- ・ 日本理学療法士協会，第 52 回日本理学療法学術大会準備委員会委員
- ・ 日本理学療法士協会東北ブロック協議会，事務局
- ・ 山形県理学療法士会事務局，部長
- ・ 山形県理学療法士会，山形理学療法学論文査読委員

- ・ 山形県スポーツ医・科学推進会議委員

V. 外部資金取得

- 1). 伊橋光二 (研究代表者), 高橋俊章, 永瀬外希子 (共同研究者). 高齢者の介護施設・在宅における咳嗽補助法の検討. 科学研究費助成事業基盤研究 (C). 課題番号: 15K01466.
- 2). 神先秀人 (研究代表者), 伊橋光二, 真壁 寿, 高橋俊章, 南澤忠儀, 赤塚清矢, 永瀬外希子 (共同研究者). 足部ロッカー機能の運動力学的分析. (2014~2016 年度) 科学研究費助成事業基盤研究 (C). 課題番号: 24500596.
- 3). 神先秀人 (研究代表者), 伊橋光二, 真壁 寿, 高橋俊章, 南澤忠儀, 赤塚清矢, 永瀬外希子 (共同研究者). 歩行中の骨盤の動きが重心移動および機械的効率性に与える影響. (2015~2017 年度) 科学研究費助成事業基盤研究 (C). 課題番号: 15K01421.
- 4). 丹野克子 (研究代表者), 後藤順子 (共同研究者). リハビリテーション専門職の連携行動評価尺度の開発. (2015~2017 年度) 科学研究費助成事業基盤研究 (C). 課題番号: 15K08560.
- 5). 真壁 寿 (研究代表者), 神先秀人, 南澤忠儀, 赤塚清矢 (共同研究者). 非線形解析による歩行ダイナミクスの評価とその臨床的応用に関する研究. (2014~2017 年度) 科学研究費助成事業基盤研究 (C). 課題番号: 26350620.
- 6). 南澤忠儀 (研究代表者), 真壁 寿, 千葉 登 (共同研究者). 立位時の身体動揺を利用した簡便な自律神経機能評価方法の開発. (2014~2016 年度) 科学研究費助成事業挑戦的萌芽研究. 課題番号: 26560277.

VI. その他, 特記すべき事項

- 1). 伊橋光二: 日本理学療法士協会 第33回協会賞 (成果分野) 受賞.
- 2). 神先秀人, 伊橋光二, 真壁 寿, 高橋俊章, 南澤忠儀, 赤塚清矢, 永瀬外希子. 足部ロッカー機構の運動力学的分析. 科学研究費助成事業研究成果報告書. 基盤研究 (C), 課題番号 24500596, 2015.6
- 3). ケアマネジメント QOL 研究会 (研究代表者; 白澤政和. 委員; 白木裕子, 高砂裕子, 山田圭子, 高瀬義昌, 岸田宏司, 吉江 悟, 丹野克子, 増田和高, 畑 亮輔). 介護支援専門員の資質の向上と今後のあり方に関する調査研究 ケアマネジメントに関するアンケート調査結果報告書. 2015.3

作業療法学科
(2015年)

I. 研究業績

① 著書（共著）

- 1). 佐竹真次, 誤った認知を改善するためのスクリプト. 吉井勘人・長崎勤・宮崎眞・関戸英紀・中村晋・亀田良一・大槻美智子・若井広太郎・森澤亮介（編）. 社会的ライフスキルを育むーソーシャルスクリプトによる発達支援. 東京：川島書店；2015. 82-86.
- 2). 佐竹真次, 震災被災者支援プロモーション：避難者支援における才能活用プロモーション・スクリプト. 吉井勘人・長崎勤・宮崎眞・関戸英紀・中村晋・亀田良一・大槻美智子・若井広太郎・森澤亮介（編）. 社会的ライフスキルを育むーソーシャルスクリプトによる発達支援. 東京：川島書店；2015. 78-81.
- 3). 佐竹真次, スクリプトはなぜ根付くのかー習慣形成の脳回路の仕組みから. 吉井勘人・長崎勤・宮崎眞・関戸英紀・中村晋・亀田良一・大槻美智子・若井広太郎・森澤亮介（編）. 社会的ライフスキルを育むーソーシャルスクリプトによる発達支援. 東京：川島書店；2015. 138-140.
- 4). 佐竹真次, “分け合う”行動のスクリプトー「飲み物を分け合う（お茶の編）」「お弁当を配り、飲み物を分け合う（お弁当とお茶の編）」. 吉井勘人・長崎勤・宮崎眞・関戸英紀・中村晋・亀田良一・大槻美智子・若井広太郎・森澤亮介（編）. 社会的ライフスキルを育むーソーシャルスクリプトによる発達支援. 東京：川島書店；2015. 60-63.
- 5). 平山和美, 視覚認知の障害. 藤田郁代, 阿部晶子（編著）. 標準言語聴覚障害学「高次脳機能障害学 第2版」. 東京：医学書院；2015, 44-66.

② 原著論文等・総説

- 1). Kimura Y, Satake S, Fujii H, Kafuku T, Fujikura M. Do presentation modality and cognitive load affect standing stability?. Asian J Occup Ther. 2015; 11(1)
- 2). Narita A, Sagae M, Suzuki K, Fujita T, Sotokawa T, Nakano H, Naganuma M, Sato T, Fujii H, Nito M, Hashizume W, Ogino T, Naito A. Strict action of the human wrist flexors: A study with an electrical neuromuscular stimulation method. J of Electromyogr and Kinesiol. 2015; 25(4): 689-696.
- 3). Suzuki A, Takahashi Y, Nito M, Suzuki K, Fujii H. Visual axis analysis during unassisted eating and robot-assisted eating. Asian J Occup Ther. 2015; 11: 43-52.
- 4). Uchiyama M, Nishio Y, Yokoi K, Hosokai Y, Takeda A and Mori E. Pareidolia in Parkinson's disease without dementia: A positron emission tomography study. Parkinsonism Relat Disord. 2015; 21(6): 603-609.
- 5). Yamaki M, Sato T, Fujii H. Hypoxia-associated Component of RR-interval Flucuations in Patients with Obstructive Sleep Apnea Syndrome. International Journal of Cardiovascular and Cerebrovascular Disease. 2015; 3(1): 1-5.
- 6). Yamaki M, Sato T, Fujii H. Lower ankle-brachial index associated with poor sleep quality in patient with essential hypertension. Am J Cardiovasc Dis. 2015; 5(1): 77-82.
- 7). 井上恵子, 後藤順子, 佐藤寿晃. 一般病棟におけるがん終末期看護に対する看護師意識調査. 山形保健医療研究. 2015 ; 18 : 37-42.
- 8). 木内真美子, 中居真紀子, 平山和美, 藤井浩美, 遠藤佳子. 頭頂葉損傷により文章を読むことに障害をきたした症例. 山形県作業療法士会誌. 2015 ; 13(1) : 42-45.
- 9). 佐竹真次. 女性が男性から接近される際に許容できる距離ー定型発達者の男女と自閉症スペクトラム障害男性の回答からー. 山形保健医療研究. 2015 ; 18 : 17-29.

- 10). 佐藤寿晃, 鈴木克彦, 大平光子. Information and Communication Technology(ICT) を活用した臨地・臨床実習指導の可能性と課題. 山形保健医療研究. 2015 ; 18 : 43-49.
- 11). 千葉 登, 南澤忠儀. 脳卒中アスリートのランニング動作の運動学的特性. 山形県作業療法学会誌. 2015 ; 13(1) : 46-50.
- 12). 平山和美, 遠藤佳子, 木内真美子. 高次脳機能障害の理解と診察：口舌顔面失行. Clinical Neuroscience. 2015 ; 33 : 14-16.
- 13). 平山和美, 木内真美子, 井上 香. 高次脳機能障害の理解と診察：記憶の解剖と生理. Clinical Neuroscience. 2015 ; 33 : 1100-1102.
- 14). 平山和美, 木内真美子, 鈴木由美. 高次脳機能障害の理解と診察：してしまう行為障害の診察. Clinical Neuroscience. 2015 ; 33 : 1330-1332.
- 15). 平山和美, 木内真美子, 横井香代子. 高次脳機能障害の理解と診察：行為の解剖と生理—してしまう行為障害の背景. Clinical Neuroscience. 2015 ; 33 : 370-372.
- 16). 平山和美. 後頭葉損傷による神経心理学的症候. 神経心理学. 2015 ; 31 : 169-182.
- 17). 平山和美. 視覚背側経路損傷による症状の概要. 高次脳機能研究. 2015 ; 35 : 199-206.
- 18). 平山和美. 視床と情動. Brain and Nerve. 2015 ; 67 : 1499-1508.
- 19). 平山和美, 鈴木麻希, 橋本竜作. 高次脳機能障害の理解と診察：行為の抑制に関連する脳領域の MRI による同定. Clinical Neuroscience. 2015 ; 33 : 498-500.
- 20). 平山和美, 鈴木由美, 井上 香. 高次脳機能障害の理解と診察：できなくなる行為障害の診察. Clinical Neuroscience. 2015 ; 33 : 248-250.
- 21). 平山和美, 瀬間久美子, 早川裕子. 高次脳機能障害の理解と診察：把握反射. Clinical Neuroscience. 2015 ; 33 : 618-620.
- 22). 平山和美, 時田春樹, 市本将也. 高次脳機能障害の理解と診察：本能的把握反応. Clinical Neuroscience. 2015 ; 33 : 736-738.
- 23). 平山和美, 橋本竜作, 早川裕子. 高次脳機能障害の理解と診察：着衣失行. Clinical Neuroscience. 2015 ; 33 : 132-134.
- 24). 平山和美, 船山道隆, 横井香代子. 高次脳機能障害の理解と診察：収集行動. Clinical Neuroscience. 2015 ; 33 : 1100-1102.
- 25). 平山和美, 溝口美佐子, 富田 将, 山田麻和. 高次脳機能障害の理解と診察：模倣行動. Clinical Neuroscience. 2015 ; 33 : 864-866.
- 26). 平山和美, 宮本武尊, 山田麻和. 高次脳機能障害の理解と診察：使用行動. Clinical Neuroscience. 2015 ; 33 : 982-984.
- 27). 藤井浩美, 千葉 登, 横井香代子, 慶徳民夫, 森 直樹, 佐藤寿晃. 教育的視点からの作業療法のアイデンティティ. 作業療法ジャーナル. 2015 ; 49(9) : 920-925.
- 28). 藤井浩美, 高橋 輝, 佐藤諒平, 熊谷 梓, 椿野幸子, 鈴木温子, 高橋由衣, 清重佳郎, 平山和美. 健常成人における指腹つまみを用いた圧センサに関する信頼度. 山形県作業療法士会誌. 2015 ; 13(1) : 33-41.
- 29). 藤井浩美. 日本の作業療法士を取り巻く現状. 山形県作業療法士会誌. 2015 ; 13(1) : 4-6.
- 30). 平野幹雄, 神谷哲司, 橋本信也, 佐竹真次. 東日本大震災後の心の支援に被災地域の心理専門職がどのように携わってきたか—日本臨床発達心理士会東北支部会員を対象とした調査より. 臨床発達心理

実践研究. 2015 ; 10 : 31-40.

- 31). 横井香代子, 西尾慶之, 内山 信, 森 悦朗. 反復性のパレイドリアをきたしたレビー小体型認知症患者の1例. 神経心理学. 2015 ; 31 : 136-143.

II. 学会・研究会発表

A) 国際学会・研究会など

- 1). Matsumoto K, Kurosawa H, Imanisi R, Sano Y, Mori N: Effect of respiratory physical therapy technique, Post-lift, On tidal volume and thoracic wall mobility. CHEST2015, Montreal, Canada, September 2015.
- 2). Mori N, Kurosawa H, Yosida M, Hiramoto A, Chiba N, Keitoku T, Matsumoto K, Sano Y, Imanisi R: Effect of Spinal Deformity on Respiratory Function and Gastroesophageal Reflux in Patients With Severe Motor and Intellectual Dysfunction Syndrome. CHEST2015, Montreal, Canada, September 2015.
- 3). Nito Y, Tsubakino S, Suzuki E, Fujii H, Sato T: Relation between toilet activity independence and pressure distribution in acute stroke patients. 6th Asia-Pacific Occupational Therapy congress, Rotorua, New Zealand, September 2015.
- 4). Sato T, Nabeya R, Fujii H: Center of pressure trace shape characteristics during trunk movement in hemiplegic subjects. 6th Asia-Pacific Occupational Therapy congress, Rotorua, New Zealand, September 2015.
- 5). Suzuki Y, Hayashi M, & Fujii H: Examination of Palmar Pinch Strength Using Opening Packet in Cervical Spondylotic Myelopathy Patients. 6th Asia-Pacific Occupational Therapy congress, Rotorua, New Zealand, September 2015.
- 6). Tsubakino S, Kondo R, Nito Y, Suzuki Y, & Fujii H: Relation Between First-Time Occupational Therapy Evaluation and Outcomes for Acute Stroke Patients. 6th Asia-Pacific Occupational Therapy congress, Rotorua, New Zealand, September 2015.

B) 国内学会・研究会など

- 1). 飯島典子, 平野幹雄, 足立智昭, 星 郁夫, 相澤雅文, 佐竹真次: 【シンポジウム】東日本大震災後の継続的な心の支援の必要性について2. 日本発達心理学会第26回大会, 東京都文京区, 2015.3
- 2). 佐竹真次: 男性は女性のどこに触れてよいのか?: ASD 青年の回答. 日本発達心理学会第26回大会, 東京都文京区, 2015.3
- 3). 塩澤あをい, 望月彩加, 木村安有美, 佐々木学: 大学生のうつ状態と関連要因. 第41回山形県公衆衛生学会, 山形県山形市, 2015.3
- 4). 横井香代子, 西尾慶之, 内山 信, 森 悦朗: レビー小体型認知症の知覚錯誤一症例研究による検討一. 第22回脳機能とリハビリテーション研究会学術集会, 千葉県千葉市, 2015.4
- 5). 佐々木学: 上肢質量の簡易計測法と理論的妥当性について. 第23回山形県作業療法学会, 山形県山形市, 2015.5
- 6). 佐藤寿晃, 佐野祐貴子, 佐藤孝史: ポータブル型3次元動作解析システムを用いたまたぎ動作の特性について. 第23回山形県作業療法学会, 山形県山形市, 2015.5
- 7). 椿野幸子, 小西有美子, 藤井浩美: 作業療法評価からみた急性期脳卒中患者の退院先. 第23回山形県作業療法学会, 山形県山形市, 2015.5

- 8). 内山 信, 西尾慶之, 横井香代子, 森 悦朗: パーキンソン病におけるパレイドリア. 第 16 回日本言語聴覚学会, 宮城県仙台市, 2015.6
- 9). 小西有美子, 椿野幸子, 鈴木絵莉, 佐藤寿晃: 急性期脳卒中者におけるトイレ動作自立度と座圧分布との関係. 第 49 回日本作業療法学会, 兵庫県神戸市, 2015.6
- 10). 佐藤孝史, 神先秀人, 佐藤寿晃: 小型 3 軸加速度センサを用いた側方またぎ動作時の支持脚動揺量の変化. 第 49 回日本作業療法学会, 兵庫県神戸市, 2015.6
- 11). 佐藤寿晃, 佐野祐貴子, 佐藤孝史: 前方・側方またぎ時の動作特性. 第 49 回日本作業療法学会, 兵庫県神戸市, 2015.6
- 12). 鈴木由美, 椿野幸子, 藤井浩美: 急性期脳梗塞患者の自宅退院のための因子—初回と最終作業療法評価の比較—. 第 49 回日本作業療法学会, 兵庫県神戸市, 2015.6
- 13). 椿野幸子, 小西有美子, 鈴木由美, 藤井浩美: 急性期脳卒中患者の自宅退院のための因子—初回作業療法評価からの調査—. 第 49 回日本作業療法学会, 兵庫県神戸市, 2015.6
- 14). 中居真紀子, 藤井浩美, 井上 香, 木内真美子, 平山和美: 左半側空間無視患者のオプティック・フローに対する反応. 第 49 回日本作業療法学会, 兵庫県神戸市, 2015.6
- 15). 藤嶋聖子, 泉田康志, 藤井浩美: 一点杖歩行片麻痺者のドア引き開け動作の臨床的指標. 第 49 回日本作業療法学会, 兵庫県神戸市, 2015.6
- 16). 佐々木学, 木内真美子: 学外実習施設で必要な介入課程と学生の環境移行に配慮した学内ロールプレイ実習. 第 28 回教育研究大会・教員研修会, 宮城県仙台市, 2015.8
- 17). 椿野幸子, 藤井浩美: 初回作業療法評価からみた急性期脳卒中患者の自宅退院に関わる要因. 第 3 回全国作業療法学会系大学院ゼミナール, 大阪府大阪市, 2015.8
- 18). 井上 香, 中居真紀子, 平山和美: 無視性難読症を呈した症例. 第 26 回東北作業療法学会, 青森県弘前市, 2015.9
- 19). 井上 香, 中居真紀子, 平山和美: 無視性難読症を呈した症例. 第 39 回日本神経心理学会, 北海道札幌市, 2015.9
- 20). 大槻美智子, 長澤正樹, 中村 晋, 吉井勘人, 佐竹真次. 【シンポジウム】地域生活を目指したソーシャルスクリプトを用いた支援Ⅱ—生活をより豊かにするために—日本特殊教育学会第 53 回大会, 宮城県仙台市, 2015.9
- 21). 木内真美子, 玉井 顯, 中居真紀子, 平山和美, 井上 香: アルツハイマー病患者にみられたオプティック・フロー認知障害. 第 39 回日本神経心理学会学術集会, 北海道札幌市, 2015.9
- 22). 木村安有美, 塩澤あをい, 望月彩加, 佐々木学: 原発事故後仮設住宅入居者の心身機能と生活環境の関係. 第 26 回東北作業療法学会, 青森県弘前市, 2015.9
- 23). 慶徳民夫: 多雪地域における高床式住宅が高齢者の生活に及ぼす影響. 作業療法に活かす質的研究法共同研究会. 長野県長野市, 2015.9
- 24). 佐藤寿晃, 遠藤はるか, 安達理沙, 佐野祐貴子: 荷物保持を伴う端座位から立ち上がり動作時の荷重中心点変位の特徴. 第 26 回東北作業療法学会, 青森県弘前市, 2015.9
- 25). 佐野祐貴子, 高木一輝, 加藤菜緒, 佐々木香菜子, 佐藤寿晃: またぎ動作時における支持脚の足底圧荷重中心点変位の特徴. 第 26 回東北作業療法学会, 青森県弘前市, 2015.9
- 26). 千葉 登, 笹原一馬, 山本翔太, 松田光美: 小・中・高校生障がい者スポーツの認知度調査. 第 26 回東北作業療法学会, 青森県弘前市, 2015.9
- 27). 椿野幸子, 仁藤有美子, 藤井浩美: 初回作業療法評価からみた高齢脳卒中患者の退院の因子. 第 26 回

東北作業療学会，青森県弘前市，2015.9

- 28). 中居真紀子，藤井浩美，井上 香，木内真美子，平山和美：左半側空間無視患者のオブティク・フローに対する反応。第 39 回日本神経心理学会，北海道札幌市，2015.9
- 29). 平野幹雄・足立智昭・菊池紀彦・相澤雅文・佐竹真次：【シンポジウム】東日本大震災とその後の心の支援を振り返る（2）－被災地内外の臨床発達心理士が語る今後の課題－。日本臨床発達心理士会第 11 回，広島県広島市，2015.9
- 30). 藤井浩美，桑原英生，太佐公亮，渋間勇人，高橋香奈：母指と示指による指腹つまみ中の筋電位導出部位の同定。第 26 回東北作業療学会，青森県弘前市，2015.9
- 31). 森 直樹，黒澤 一：重症心身障害児（者）の脊柱変形が胃食道逆流、呼吸機能に及ぼす影響。第 26 回東北作業療学会，青森県弘前市，2015.9 【東北作業療学会会長賞受賞】
- 32). 仁藤充洋，橋爪和足，鈴木克彦，佐藤寿晃，藤井浩美，内藤 輝：ヒト浅指屈筋から橈側手根伸筋運動ニューロンへの神経投射の解析。第 32 回山形電気生理研究会，山形県山形市，2015.11

III. 学会・講演会・シンポジウムなどの主催

- 1). 佐竹真次（主催者）：日本臨床発達心理士会東北支部，公開講演会「発達アセスメントにおける発達検査の役割－SCERTS と TEACCH を中心に－」，福島県福島市，2015.1

IV. 社会貢献・地域貢献

① 公開講座・講演会・研修会・講習会・高校への出張講義などの講師

- 1). 井上 香：作業療法各論。山形県立山辺高等学校福祉科，山形県山辺町，2015.1
- 2). 木内真美子：リハビリテーション概論 言語療法。山形県立山辺高等学校福祉科，山形県山辺町，2015.1
- 3). 佐竹真次：疲れを残さず意欲的に生活する方法。山辺町手をつなぐ育成会講演会，山辺町中央公民館，山形県山辺町，2015.2
- 4). 佐竹真次：平成 26 年度特別支援教育体制整備の推進 第 2 回庄内特別支援連携協議会助言，庄内総合支庁分庁，山形県三川町，2015.2
- 5). 千葉 登：リハビリテーション概論 義肢装具・福祉用具。山形県立山辺高等学校福祉科，山形県山辺町，2015.2
- 6). 藤井浩美：第 49 回広島神経医科学研究会講師，広島県広島市，2015.2
- 7). 森 直樹：発達障害の理解と支援。聖マリア幼稚園研修会，山形県山形市，2015.2
- 8). 佐藤寿晃：Presentation of My Research Field “Effects of reach distance before and after circular trunk movement assessed using non-paralytic upper limb in hemiplegic subjects” (Fort Collins, CO, USA), 2015.3
- 9). 藤井浩美：Colorado State University (Fort Collins, CO, USA), 2015.3
- 10). 藤井浩美：Dedication Ceremony in Memory of Wanda Mayberry, PhD, OTR at Colorado State University (Fort Collins, CO, USA), 2015.3
- 11). 佐藤寿晃：転倒予防の知識と実践。放送大学面接授業，山形県山形市，2015.4
- 12). 井上 香：健康づくりの基礎知識－認知症予防－。山形県蔵王地区社会福祉協議会，山形県山形市，

2015.5

- 13). 木内真美子：大学説明会，山形県立酒田西高等学校，山形県酒田市，2015.5
- 14). 井上 香：健康づくりの基礎知識－寝たきりにならないために－。山形県蔵王地区社会福祉協議会，山形県山形市，2015.6
- 15). 慶徳民夫：ヒトのこころと作業療法。大学コンソーシアム山形高校出前講義，山形県立長井高等学校，山形県長井市，2015.6
- 16). 佐竹真次：発達障害の子どもの認知の不器用と身体の不器用について。山形県情緒障がい教育研究会全体研修会，山形市江南公民館，山形県山形市，2015.6
- 17). 佐竹真次：山形市立鈴川小学校授業研究会助言，山形県山形市，2015.6
- 18). 藤井浩美：日本作業療法士協会 認定作業療法士研修会，青森県弘前市，2015.6
- 19). 森 直樹：豊かな遊びが心と身体の発達をうながす。こまくさ学園保護者研修会，山形県山形市，2015.6
- 20). 慶徳民夫：リハビリテーションと福祉用具・住宅改修。平成 27 年度山形県介護支援専門員専門研修，ヒルズサンピア山形，山形県山形市，2015.7
- 21). 佐竹真次：学校不適応児童生徒への対応について。中山町小中連携委員会夏季研修会，中山町中央公民館，山形県中山町，2015.7
- 22). 佐竹真次：思春期の子どもとの向き合い方。山形市 PTA 連合会研修大会，山形テルサホール，山形県山形市，2015.7
- 23). 佐竹真次：自閉症傾向のある児童生徒の「人とかかわり方」を育てるための支援で大切にしたいこと～異性との距離のとり方など～。山形県立楯岡特別支援学校職員研修会，山形県村山市，2015.7
- 24). 佐竹真次：特別支援教育について。山形県高等学校教職 10 年経験者研修全体研修Ⅱ，山形市教育センター，山形県山形市，2015.7
- 25). 佐竹真次：山形市巡回相談，山形市立千歳小学校，山形県山形市，2015.7
- 26). 横井香代子：高次脳機能障害作業療法学。米沢中央高等学校模擬講義，山形県米沢市，2015.7
- 27). 横井香代子：認知症対策の最前線－予防から治療、介護まで－。平成 27 年度山形県立保健医療大学公開講座，最上広域交流センターゆめりあ，山形県新庄市，2015.7
- 28). 慶徳民夫：事例を通して家屋環境評価，住宅改修を学び考えよう。山形県作業療法士会急性期回復領域研修会，鶴岡市立荘内病院，山形県鶴岡市，2015.8
- 29). 佐竹真次：「多様な学習を支援する高等学校の推進事業」第 1 回検討会議，山形県立霞城学園高等学校，山形県山形市，2015.8
- 30). 佐竹真次：通常学級における特別な支援が必要な子どもへの支援の在り方について。山形市立第十小学校研修会，山形県山形市，2015.8
- 31). 佐藤寿晃：実践のための作業療法研究。日本作業療法士協会現職者共通研修，山形県山形市，2015.8
- 32). 佐藤寿晃：日本と世界の作業療法の動向。日本作業療法士協会現職者共通研修，山形県山形市，2015.8
- 33). 森 直樹：発達障害の理解と支援～感覚統合理論からの支援方略～。山形県知的障がい教育研究会，山形県山形市，2015.8
- 34). 森 直樹：発達障害の理解と支援～困り感のある児童への具体的支援の在り方～。山形市中学校教育研究会（Ⅱ群）特別支援教育部会，山形県山形市，2015.8

- 35). 井上 香：認知症の方の支援について。山形県作業療法士会認知症出前講座，山形県河北町，2015.9
- 36). 佐竹真次：気になる子の理解と対応。庄内地区放課後子ども総合プラン指導者研修会，三川町公民館，山形県三川町，2015.9
- 37). 佐竹真次：山形市巡回相談，山形市立みはらしの丘小学校，山形県山形市，2015.9
- 38). 佐竹真次：山形県ペアレントメンター事業推進委員会助言，山形県庁，山形県山形市，2015.9
- 39). 佐藤寿晃：事例検討方法論。日本作業療法士協会現職者共通研修，山形県山形市，2015.9
- 40). 森 直樹：注意・欠如多動症のお子さんの特性と支援（事例検討会）。公益財団法人鉄道弘済会山形保育所あすなろ保育園，山形県山形市，2015.9
- 41). 井上 香：認知症予防について。山形県作業療法士会認知症出前講座，山形県山形市，2015.10
- 42). 佐竹真次：発達障がい者就労支援連絡協議会，山形労働局，山形県山形市，2015.10
- 43). 佐竹真次：発達障害の子の関わりと対応。西置賜地区現職協議会養護教諭部会研修会，山形県白鷹町，2015.10
- 44). 横井香代子：高次脳機能障害に対するリハビリテーション。山形県立米沢東高校総合大学体験学習（出前講義），山形県米沢市，2015.10
- 45). 横井香代子：認知症の診かた～脳の機能障害という視点から～。山形県作業療法士会学術研修部第1回基礎研修会，山形県山形市，2015.10
- 46). 佐竹真次：子どもの思春期への対応とその後の進路。総合発達支援プラザふらっぶ勉強会，山鹿クリニック，福島県会津若松市，2015.11
- 47). 佐竹真次：こどもを伸ばすために大切なこと。千歳のはな保育園講演会，山形県山形市，2015.11
- 48). 佐竹真次：卒業後の進路と必要な力の育成。白鷹町立荒砥小学校特別支援学級PTA研修会，山形県白鷹町，2015.11
- 49). 佐竹真次：東北特別支援教育研究大会山形大会助言，米沢市立南部小学校，山形県米沢市，2015.11
- 50). 佐竹真次：村山地域発達障がい者支援体制推進会議助言・指導，村山保健所，山形県山形市，2015.11
- 51). 佐竹真次：山形市巡回相談，山形市立第十小学校，山形県山形市，2015.11
- 52). 佐藤寿晃：神経筋・内部障害。日本作業療法士協会現職者選択研修，山形県山形市，2015.11
- 53). 佐藤寿晃：身体障害領域の基礎知識。日本作業療法士協会現職者選択研修，山形県山形市，2015.11
- 54). 佐藤寿晃：日々の治療技術向上のために。山形県作業療法士会学会推進講師，山形県山形市，2015.11
- 55). 森 直樹：子どもの発達を学ぶ。山形県社会福祉センター保育所職員研修，山形県山形市，2015.11
- 56). 森 直樹：自閉症スペクトラム障害の理解と支援。ゆうキャンパス大学コンソーシアムやまがた やまがた夜話，山形県山形市，2015.11
- 57). 佐竹真次：教育支援委員会助言，上市市役所，山形県上市市，2015.12
- 58). 千葉 登：財介護労働安定センター 平成27年度山形県離転職者訓練 介護実務科（実務者研修含む）講師，山形県山形市，2015.12
- 59). 千葉 登：本学学校紹介。山形県立鶴岡中央高校3年次第2回進路ガイダンス，山形県鶴岡市，2015.12
- 60). 横井香代子：認知症予防－楽しく脳と体を動かそう！－。東根市介護予防事業 高齢者教室，山形県東根市，2015.12

② 公的機関等の委員

藤井浩美

- ・ Asian Journal of Occupational Therapy, 査読委員
- ・ 障害分野 NGO 連絡会 (Japan NGO Network on Disabilities: JANNET) 幹事
- ・ 日本作業療法士協会, 常務理事
- ・ 日本作業療法士協会, 国際部部长
- ・ 日本作業療法士協会, 倫理委員会委員
- ・ 日本 OT イノベーション機構あからん, 理事
- ・ 山形県作業療法士会, 会誌編集部顧問
- ・ 山形県作業療法士会, 長期計画策定委員会顧問
- ・ 山形県社会福祉協議会, 運営適正化委員会選考委員会委員長
- ・ 山形電気生理研究会, 世話人

佐竹真次

- ・ 日本発達心理学会, 常任理事
- ・ 日本臨床発達心理士会, 幹事会委員
- ・ 臨床発達心理実践研究誌, 編集委員長
- ・ 特殊教育学研究誌, 編集委員
- ・ 障害科学研究誌, 編集委員
- ・ 日本臨床発達心理士会, 東北支部長

平山和美

- ・ 日本神経心理学会, 理事
- ・ 日本神経心理学会, 編集委員
- ・ 日本神経心理学会, 倫理規範作成委員
- ・ 日本神経心理学会, 評議委員
- ・ 日本高次脳機能障害学会, 評議委員
- ・ 日本神経精神医学会, 評議委員

佐藤寿晃

- ・ 日本作業療法研究学会, 学会演題審査委員
- ・ 日本作業療法士協会, 事例登録制度 A 審査委員
- ・ 山形県作業療法士会, 理事
- ・ 山形電気生理研究会, 世話人

八巻通安

- ・ 日本心電学会，評議員
- ・ 日本内科学会東北地方会，評議員
- ・ 山形超音波研究会，世話人
- ・ 山形心臓リハビリテーション研究会，世話人

森 直樹

- ・ 日本作業療法士協会，制度対策部・障害保健福祉対策委員会委員
- ・ 山形県作業療法士会，理事
- ・ 文部科学省「個々の能力・才能を伸ばす特別支援教育」運営委員会，委員（山形県）
- ・ 山形市障害区分判定審査会，審査委員

佐々木学

- ・ 山形県作業療法士会，学術部精神科領域委員
- ・ 日本作業療法士協会，学術部部員（Asian Journal of Occupational Therapy 誌，副編集委員長）
- ・ Asian Journal of Occupational Therapy 誌，査読者

慶徳民夫

- ・ 日本作業療法士協会，学会演題査読委員
- ・ 山形県作業療法学会，演題査読
- ・ 山形県中山町介護認定審査会，委員
- ・ 山形市介護認定審査会，委員

千葉 登

- ・ 公益財団法人日本障がい者スポーツ協会認定初級障害者スポーツ指導員
- ・ 山形県作業療法士会，会紙編集部委員
- ・ 山形県作業療法士会，第23回山形県作業療法学会常任実行委員
- ・ 山形県障がい者スポーツ競技力向上等検討委員会，委員

横井香代子

- ・ 山形県作業療法士会長期計画策定委員会，委員

井上 香

- ・ 山形県作業療法士会，生涯教育部
- ・ 山形県作業療法士会，認知症出前講座普及委員会

木内真美子

- ・ 山形県作業療法士会，学術研修部

V. 外部資金取得

- 1). 井上 香，平成 27 年度フランスベッド・メディカルホームケア研究・助成。
- 2). 慶徳民夫 (研究代表者)，居住環境が人の心身の健康に及ぼす影響 ―縁側プロジェクト―Ver.2. (2014～2016 年度) 科学研究費助成事業挑戦的萌芽研究，課題番号：26560033。
- 3). 佐竹真次 (研究代表者)，ASD 者が視覚的に空気を読むスキルを習得するためのプログラムの開発。(2013～2015 年度) 科学研究費助成事業挑戦的萌芽研究，課題番号：25590175。
- 4). 佐藤寿晃，平成 26 年度山形ヘルスサポート協会研究助成 (2014～2015 年)。
- 5). 森 直樹，平成 27 年度公益財団法人山形県総合社会福祉基金 (紅花ふれあい基金)。

VI. その他，特記すべき事項

- 1). 佐竹真次，ASD 者が視覚的に空気を読むスキルを習得するためのプログラムの開発。科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金)研究成果報告書。[挑戦的萌芽研究(2013～2014)。課題番号:25590175。]
- 2). 千葉 登：【2015 年 9 月 13 日付山形新聞掲載】「東京パラリンピック 県選手育成へ」の記事にてコメントが掲載された。
- 3). 平山和美，鈴木由美，藤井浩美，鼎談「事例研究のすすめ」。山形県作業療法士会誌，2015；13(1)：71-82。
- 4). 藤井浩美，50 年先の OT を創り隊：一般社団法人日本イノベーション機構あからん発進！。作業療法ジャーナル，2015；49(13)：1286-1287。